

感染症週報

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に
基づく感染症発生動向調査より

目 次

1	発生動向総覧	P2～7
2	保健所別の警報状況	P8
3	指定届出機関からの特記事項欄コメント	P9
4	全数把握感染症集計表	P10
5	定点把握感染症集計表	P11～15
6	定点把握感染症推移グラフ	P16～20
7	定点把握感染症集計表(月報)	P21～24
8	定点把握感染症推移グラフ(月報)	P25～26
9	本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ	P27～30
11	新型コロナ変異株ゲノム解析結果について	P31～32

(参考)

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1～2、P5、P8～9、P11～13、P15、P18、P27～32に掲載しています。


**県内 コロナ感染拡大注意報は
9月20日解除となりました**
**マスク・換気等,感染対策のご協力
ありがとうございました!**

10月からは**コロナワクチン接種**が始まります

・**65歳以上の方**

・**60～64歳で持病があり,主治医が勧める方**
は, **コロナワクチン接種のご検討**をお願いします

※**インフルエンザワクチンのご検討**もお願いします **P2**

 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

感染拡大警報

(2023夏の波)8/4～17, 8/25～9/28

(2024冬の波)2/2～21

(2024夏の波)警報なし  [22夏の第7波以降,初めての警報なし]

感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14～8/3, 8/18～24, 9/29～10/12

(2024冬の波)1/19～2/1, 2/22～3/7

(2024夏の波)7/19～9/19 [23夏より4週間短い] **P3**

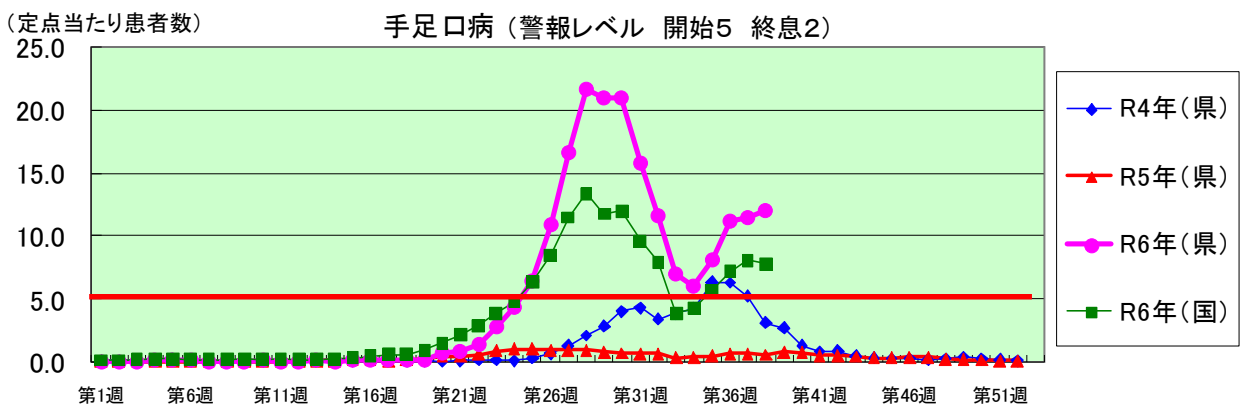
1 発生動向総覧

手足口病が全国的に流行しています（2年ぶりの警報レベル）

手足口病は、エンテロウイルス属による、乳幼児を中心に手や足、口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とした感染症です。

2024年第25週(6/17～6/23)に定点当たり患者数6.4となり、「警報レベル」(基準値5)となりました。第28週(7/8～7/14)の定点当たり患者数21.69をピークとして以後減少していましたが、第35週(8/26～9/2)から再度増加しています。今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、感染予防に努めましょう。

患者の多くが2歳以下の乳幼児ですが、大人でも感染することがあります。口からの飛沫感染、便や水疱内容物からの接触感染などがありますので、手洗いを徹底するとともに、排泄物を適切に処理することが大切です。



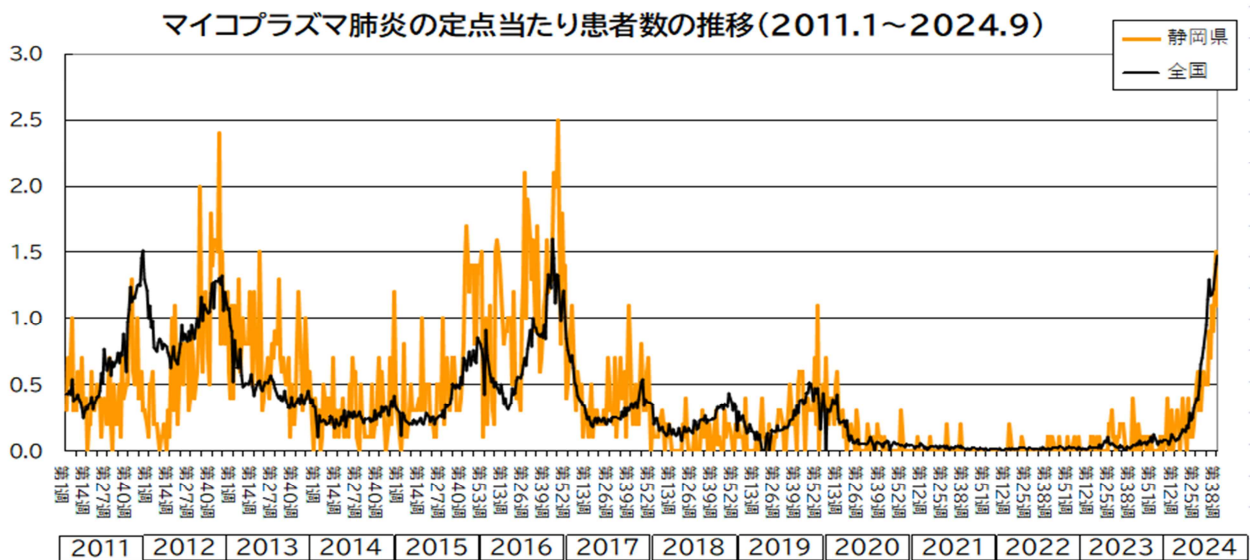
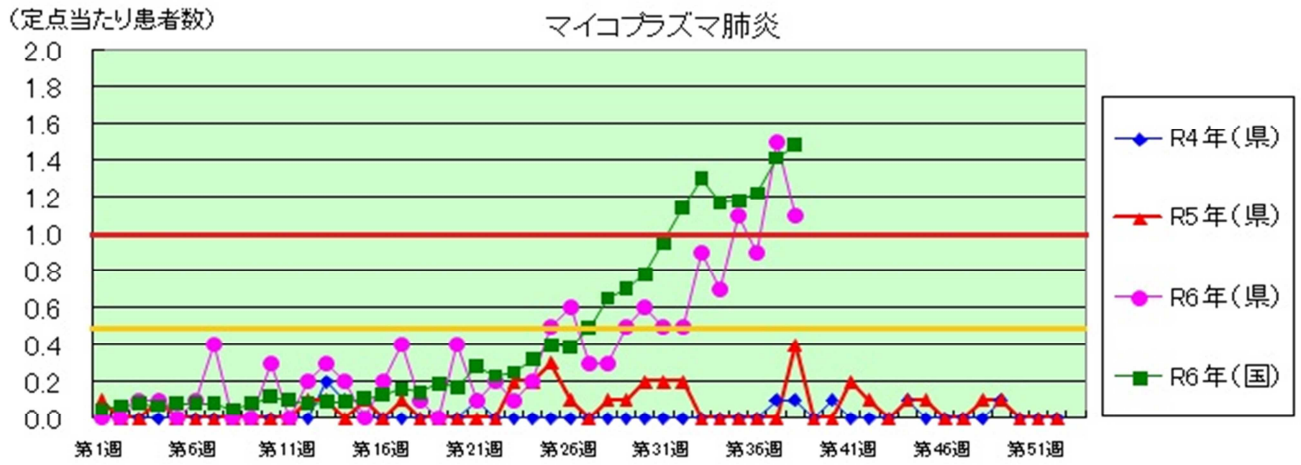
マイコプラズマ肺炎が流行しています（5年ぶりに定点当たり患者数が1以上となりました）

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによる細菌感染症です。感染経路は、主に飛沫感染と接触感染で、家族内や学校など濃厚接触が多い場所で、しばしば集団発生が起きます。潜伏期間は2～3週間程度で、主な症状は発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などで、解熱後も咳が長く続くことがあります。必ずしも肺炎にならず、上気道炎や気管支炎も多いです。全年齢層に感染が見られますが、若年齢層に多く、14歳以下が6～8割を占めます。過去の疫学調査研究では、3～7年程度に1回国内で大きな流行が起こっています。

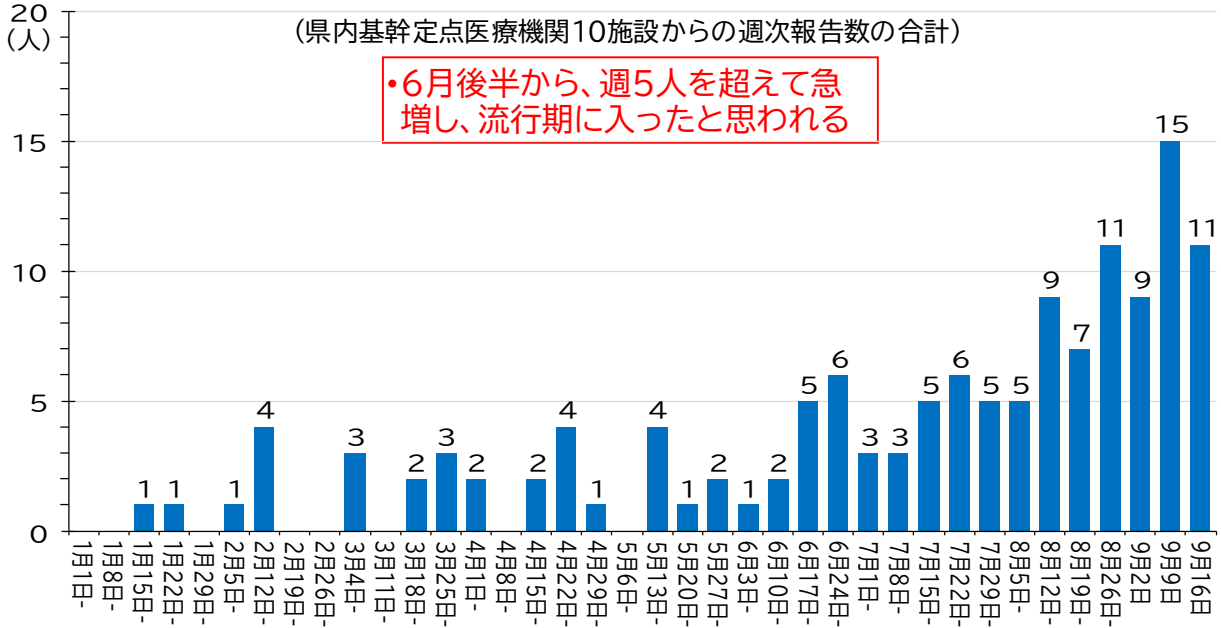
2024年第29週(7/15～7/21)以降、定点当たり患者数※0.5以上が続いており、第35週(8/26～9/1)は1.1となりました(第38週(9/16～22)は1.1)。国は基準値を定めていませんが、県感染症情報センターでは、0.5以上が継続した場合、流行が始まる可能性あり、1以上になった場合、確実に流行していると考えています。(県内の定点当たり患者数が1以上となったのは、2019年第51週(12/16～12/22)以来5年ぶりです。)

次ページ最下段のグラフの2012年頃や2016年頃のように、今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、県民の皆様には、引き続き、人混みでのマスク着用、咳エチケット、適切な換気と手洗いなど、飛沫・接触感染の対策に御協力をお願いします。

※マイコプラズマ肺炎の定点当たり患者数は、県内10の基幹定点医療機関から報告された1週間の患者数を施設数10で割った数値です。

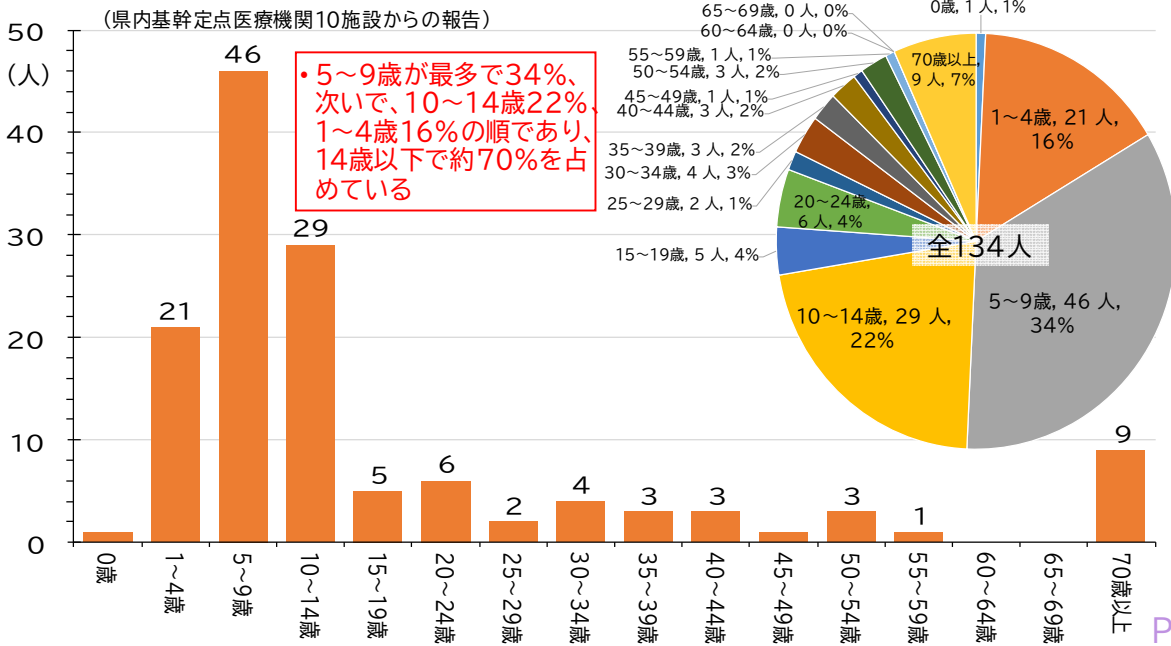


静岡県 マイコプラズマ肺炎患者報告数の推移(2024.1/1~9/22)



P1

静岡県 報告されたマイコプラズマ肺炎患者の年齢分布(2024.1/1~9/22)



P2

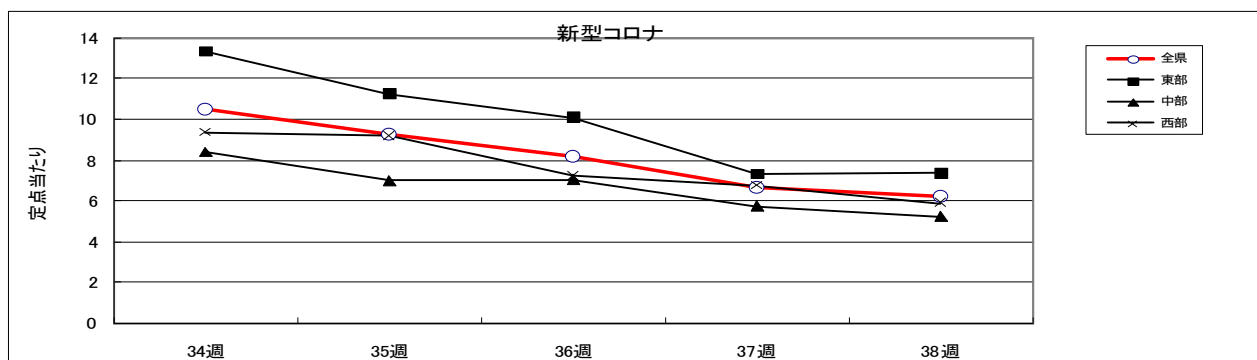
0

【今週のコメント】

第38週(9/16～9/22)の感染症発生動向調査では、静岡県内の手足口病の定点当たり報告数が12人となり前週の11.37人から増加し、第25週(6/17～6/23)から14週連続で警報レベルの状態が続いています。新型コロナの定点当たり報告数は6.22人となり、前週の6.64人から減少しました。

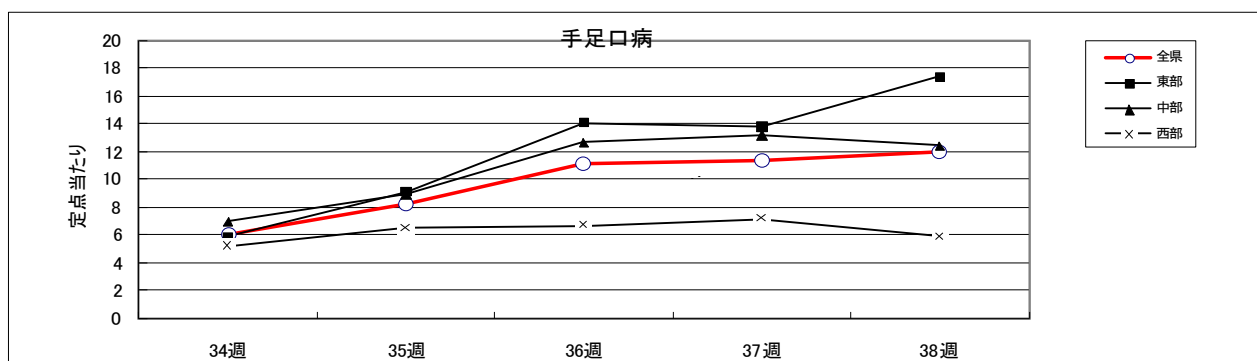
【新型コロナ】

全県で罹患数 865、定点当たり 6.22 の患者発生があり、前週の 6.64 から減少した。定点当たり東部地区で 7.36、中部地区で 5.24、西部地区で 5.89 の患者が発生した。



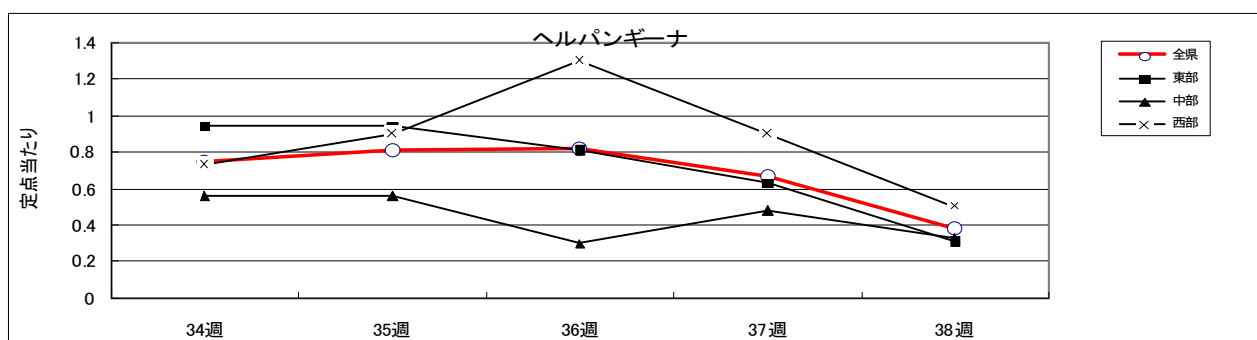
【手足口病】

全県で罹患数 1,068、定点当たり 12 の患者発生があり、前週の 11.37 から増加した。定点当たり東部地区で 17.38、中部地区で 12.44、西部地区で 5.87 の患者が発生した。



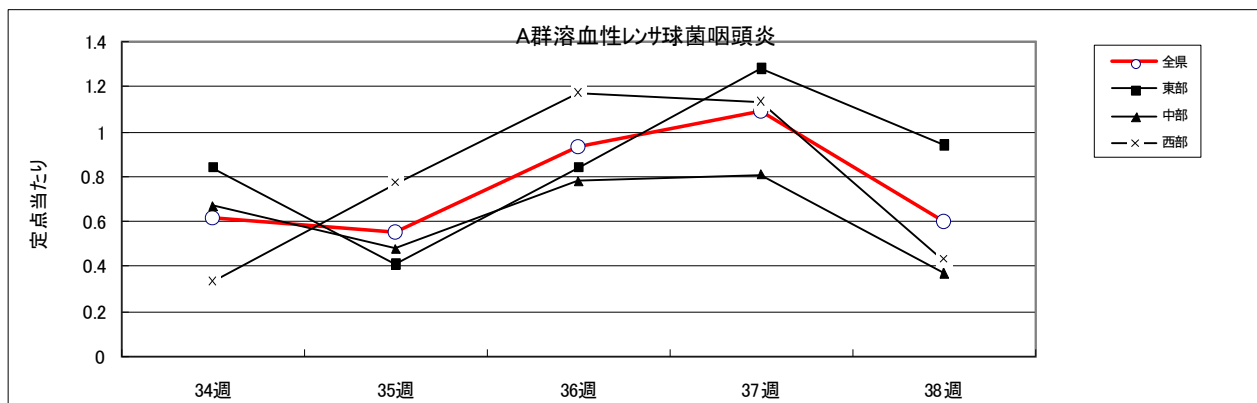
【ヘルパンギーナ】

全県で罹患数 34、定点当たり 0.38 の患者発生があり、前週の 0.67 から減少した。定点当たり東部地区で 0.31、中部地区で 0.33、西部地区で 0.5 の患者が発生した。



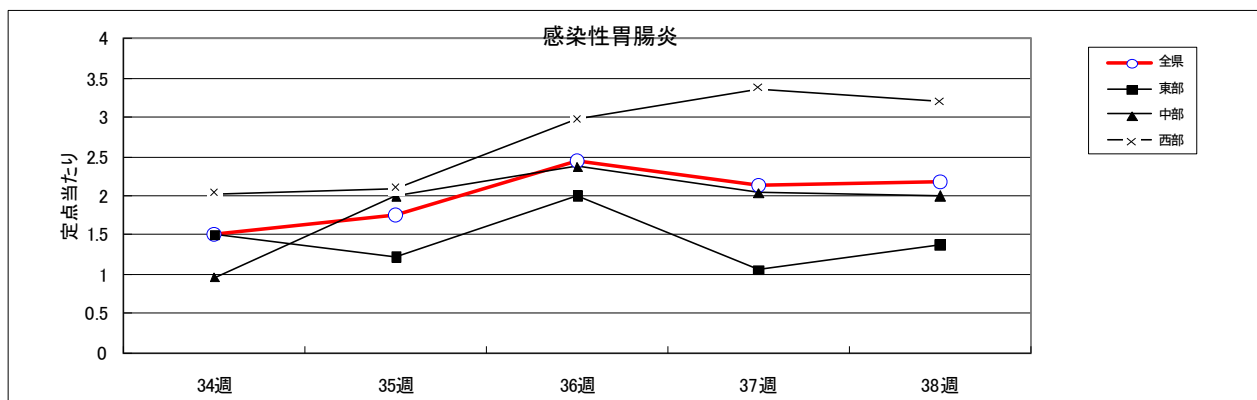
【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 53、定点当たり 0.6 の患者発生があり、前週の 1.09 から減少した。定点当たり東部地区で 0.94、中部地区で 0.37、西部地区で 0.43 の患者が発生した。



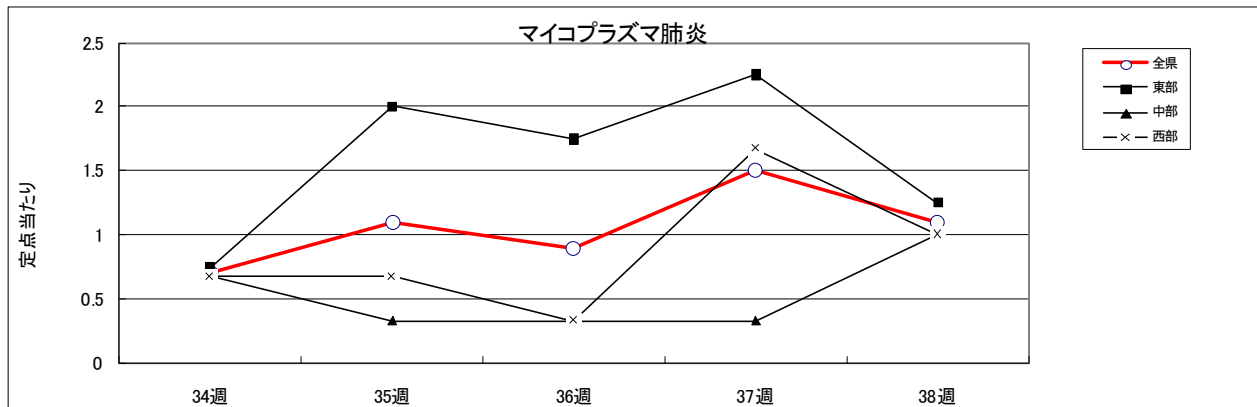
【感染性胃腸炎】

全県で罹患数 194、定点当たり 2.18 の患者発生があり、前週の 2.13 から僅かながら増加した。定点当たり東部地区で 1.38、中部地区で 2、西部地区 3.2 の患者が発生した。



【マイコプラズマ肺炎】

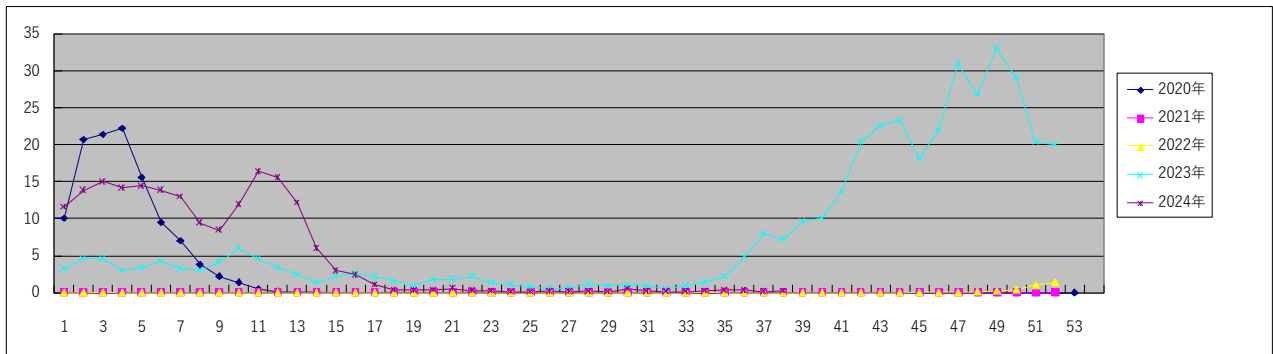
全県で罹患数 11、定点当たり 1.1 の患者発生があり、前週の 1.5 から減少した。定点当たり東部地区で 1.25、中部地区で 1、西部地区で 1 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国の新型コロナの定点当たりの患者報告数は 4.35 で前週の 5.28 から減少した。
- ・ 静岡県において第 38 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に 1)手足口病 (12)、2) 新型コロナ (6.22)、3)感染性胃腸炎 (2.18)、4)マイコプラズマ肺炎(1.1)、5)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(0.6)、6)咽頭結膜熱(0.49)であった。

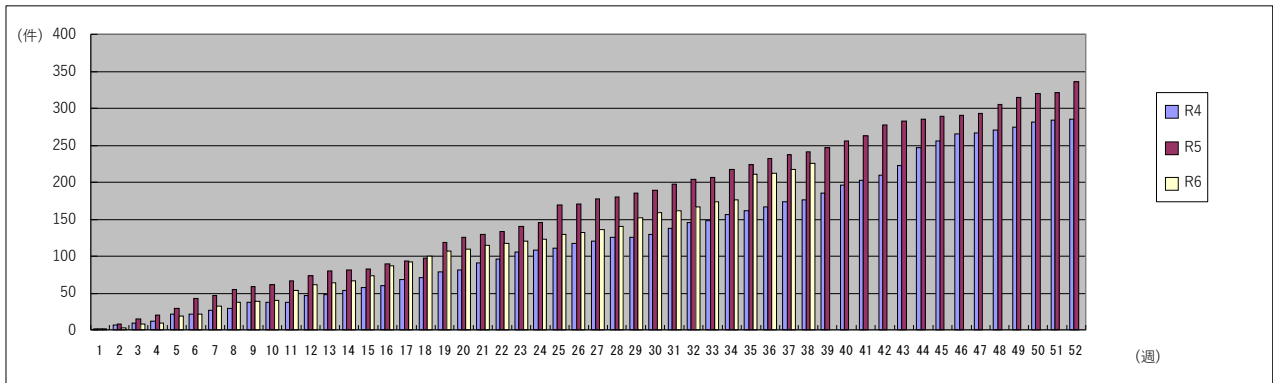
【インフルエンザ罹患数推移】

- ・第 37 週は全県で罹患数 21、定点当たり 0.15 であった。



【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

- ・第 38 週は前年同期比 0.93 倍であった。



◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(富士(2)、中部(2)、浜松市(1))
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症(東部(1)、御殿場(2))
- 4類感染症 A型肝炎(浜松市(1))、デング熱(浜松市(1))
- 5類感染症 梅毒(東部(1)、富士(1)、浜松市(2))

2 保健所別の警報状況

警報 手足口病(東部、熱海、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、浜松市)
 注意報 新型コロナウイルス感染症(熱海)

警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつづくと疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

新型コロナウイルス感染症(県独自)		
保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
東部	8.0	16.0
御殿場	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

下田メディカルセンター(下田市)「インフルエンザA型 3名」

高野医院(伊東市)「新型コロナ 19名」

むらかみ小児科クリニック(伊東市)「マイコプラズマ 5名(3歳女児、5歳男児、6歳女児2名、9歳女児)」

光ヶ丘小児科(三島市)「インフルエンザA型 1名、手足口病 102名、新型コロナウイルス 13名、腸管アデノ 1名、マイコプラズマ 7名、RS 4名、ヒトメタニューモウイルス 2名、咽頭アデノ 1名」

よぞ小児科(沼津市)「新型コロナ 5名、溶連菌感染症 1名、手足口病 16名、ヘルパンギーナ 1名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「インフルエンザA型 1名、新型コロナ 34名」

富士病院(御殿場市)「インフルエンザA型 1名」

たうち小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 14名、手足口病 32名、マイコプラズマ 33名」

小川小児科内科医院(富士市)「新型コロナ 16名」

静岡市立静岡病院(静岡市)「マイコプラズマ肺炎 4名(3歳男児、7歳男児、9歳女児、11歳男児)」

かどたこどもクリニック(静岡市)「マイコプラズマ感染症 3名(6歳男児、7歳女児、9歳男児)」

おおつ内科小児科(磐田市)「インフルエンザA型 1名」

浜松医療センター(浜松市)「マイコプラズマ 2名」

クリニックパパ(浜松市)「咽頭アデノ 4名、ヒトメタニューモ 2名」

今西こどもクリニック(浜松市)「マイコプラズマ肺炎 1名」

いぬかい小児科(浜松市)「マイコプラズマ 3名、インフルエンザA型 1名」

天竜こども医院(浜松市)「マイコプラズマ肺炎 2名」

小松診療所(浜松市)「マイコプラズマ 2名」

くまがいクリニック(浜松市)「インフルエンザA型 1名」

4 全数報告感染症集計表

2024年 第38週

疾患名	区分	静岡県						全国					
		第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	今週	年累計	第35週	第36週	第37週	今週	年累計
エボラ出血熱	1類												
クリミア・コンゴ出血熱													
痘そう													
南米出血熱													
ペスト													
マールブルグ病													
ラッサ熱													
急性灰白髄炎	2類												
結核		5	5	3	5	6	5	273	257	260	245	191	11,015
ジフテリア													
重症急性呼吸器症候群(SARS)													
中東呼吸器症候群(MERS)													
鳥インフルエンザH5N1													
鳥インフルエンザH7N9													
コレラ	3類												2
細菌性赤痢		1						1	6	3	5	3	61
腸管出血性大腸菌感染症		1	3	2	1	2	3	31	139	128	142	109	2,617
腸チフス									4	2		1	32
パラチフス										1		5	
E型肝炎							6	10	13	4	9	390	
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
A型肝炎						1	2	4		4	5	112	
エキノコックス症									1			9	
エムボックス										1		16	
賞熱													
オウム病												3	
オムスク出血熱													
回腸熱												10	
キャサスル森林病													
Q熱												6	
狂犬病													
コクシジオイデス症									1			2	
ジカウイルス感染症										1		2	
重症熱性血小板減少症候群							3		1	1	3	96	
腎症候性出血熱													
西部ウマ脳炎													
ダニ媒介脳炎												2	
炭疽													
チクングニア熱												3	
つつが虫病							2	1	5	1		111	
デング熱			2			1	8	14	10	6	6	177	
東部ウマ脳炎	4類												
鳥インフルエンザ													
ニパウイルス感染症													
日本紅斑熱						1		7	20	18	5	5	303
日本脳炎										1	2		4
ハンタウイルス肺症候群													
Bウイルス病													
鼻疽													
ブルセラ症													4
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス													
ボツリヌス症													4
マラリア										1	3	1	38
野兔病													
ライム病									1			1	23
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽												2	
レジオネラ症	1	1	2	1	2		44	43	61	81	52	1,660	
レプトスピラ症								1	9	3	2	22	
ロッキー山紅斑熱													
アメーバ赤痢							10	7	8	5	9	391	
ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)								2	2	6	4	161	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			2				13	45	46	41	27	1,545	
急性弛緩性麻痺							1		1	1		33	
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を除く)		1	2		1		25	14	10	3	2	394	
クリプトスポリジウム症									3		1	21	
クロイツフェルト・ヤコブ病							2		5	2	4	117	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2			2			36	17	19	23	13	1,512	
後天性免疫不全症候群							21	8	16	11	9	717	
ジアルジア症							1			2	1	30	
侵襲性インフルエンザ菌感染症							10	14	5	3	2	468	
侵襲性髄膜炎菌感染症							3					39	
侵襲性肺炎球菌感染症			1				41	18	14	11	16	1,786	
水痘(入院例に限る)			1				9	7	8	10	3	350	
先天性風しん症候群													
梅毒	3	2	4	2	2	4	225	228	211	196	178	10,452	
播種性クリプトコックス症							3	3	1	2	1	144	
破傷風							3	3		2	2	63	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1					16	2	2			91	
百日咳	6				1		24	92	89	103	105	1,697	
風しん												5	
麻疹											1	29	
薬剤耐性アシネトバクター感染症									1			5	
新型インフルエンザ等感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変わりました。

5 定点把握感染症集計表

定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第 38 週

		静岡県						全国					
		第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	今週	計	第35週	第36週	第37週	今週	計
小児科	RSウイルス感染症	53	30	26	45	25	42	221	2,039	2,167	1,869	1,423	7,498
	咽頭結膜熱	25	21	30	43	49	44	212	823	915	923	793	3,454
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	55	49	83	97	53	388	5,501	5,914	6,500	5,579	23,494
	感染性胃腸炎	135	135	156	217	190	194	1,027	8,241	8,989	8,990	7,738	33,958
	水痘	8	11	6	10	11	8	54	385	445	403	469	1,702
	手足口病	626	532	726	994	1,012	1,068	4,958	17,872	22,485	25,143	24,298	89,798
	伝染性紅斑	2	2	1	9	4	14	32	500	554	667	516	2,237
	突発性発しん	17	19	27	22	18	31	134	924	979	865	792	3,560
	ヘルパンギーナ	42	67	72	73	60	34	348	2,561	2,537	2,249	1,559	8,906
	流行性耳下腺炎	1	3	2	2	2	9	19	112	136	136	130	514
小・内	インフルエンザ	21	33	43	47	21	35	200	1,874	2,220	2,520	2,725	9,339
	新型コロナウイルス感染症	1,425	1,458	1,288	1,139	923	865	7,098	36,891	32,443	25,985	21,400	116,719
眼科	急性出血性結膜炎								13	12	8	8	41
	流行性角結膜炎	9	8	5	6	5	3	36	329	310	315	281	1,235
基幹	細菌性髄膜炎	1			1	3	2	7	15	8	15	8	46
	無菌性髄膜炎				1		1	2	16	30	25	24	95
	マイコプラズマ肺炎	9	7	11	9	15	11	62	569	585	675	712	2,541
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								2	1			3
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								3	2	6	3	14

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 38 週

		静岡県					全国				
		第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	今週	第35週	第36週	第37週	今週
小児科	RSウイルス感染症	0.60	0.34	0.29	0.51	0.28	0.47	0.65	0.69	0.60	0.46
	咽頭結膜熱	0.28	0.24	0.34	0.48	0.55	0.49	0.26	0.29	0.29	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.57	0.62	0.55	0.93	1.09	0.60	1.75	1.89	2.08	1.78
	感染性胃腸炎	1.52	1.52	1.75	2.44	2.13	2.18	2.63	2.87	2.87	2.47
	水痘	0.09	0.12	0.07	0.11	0.12	0.09	0.12	0.14	0.13	0.15
	手足口病	7.03	5.98	8.16	11.17	11.37	12.00	5.70	7.17	8.03	7.77
	伝染性紅斑	0.02	0.02	0.01	0.10	0.04	0.16	0.16	0.18	0.21	0.17
	突発性発しん	0.19	0.21	0.30	0.25	0.20	0.35	0.29	0.31	0.28	0.25
	ヘルパンギーナ	0.47	0.75	0.81	0.82	0.67	0.38	0.82	0.81	0.72	0.50
	流行性耳下腺炎	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.10	0.04	0.04	0.04	0.04
小・内科	インフルエンザ	0.15	0.24	0.31	0.34	0.15	0.25	0.38	0.45	0.51	0.55
	新型コロナウイルス感染症	10.25	10.49	9.27	8.19	6.64	6.22	7.46	6.57	5.28	4.35
眼科	急性出血性結膜炎							0.02	0.02	0.01	0.01
	流行性角結膜炎	0.41	0.36	0.23	0.27	0.23	0.14	0.47	0.44	0.45	0.41
基幹	細菌性髄膜炎	0.10			0.10	0.30	0.20	0.03	0.02	0.03	0.02
	無菌性髄膜炎				0.10		0.10	0.03	0.06	0.05	0.05
	マイコプラズマ肺炎	0.90	0.70	1.10	0.90	1.50	1.10	1.18	1.22	1.41	1.48
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0.00	0.00	-	-
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.01	0.00	0.01	0.01

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※定点当り患者数とは1週間の1医療機関当りの平均患者数です。(報告数÷定点医療機関数=定点当り患者数)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 38 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	42	0.47	44	0.49	53	0.60	194	2.18	8	0.09
賀茂					1	0.50	3	1.50		
熱海	1	0.25			2	0.50	5	1.25		
東部	6	0.46	3	0.23	5	0.38	17	1.31	1	0.08
御殿場	2	0.50	6	1.50	11	2.75	7	1.75		
富士	3	0.33			11	1.22	12	1.33		
静岡市			12	0.75	3	0.19	29	1.81	3	0.19
中部	5	0.45	15	1.36	7	0.64	25	2.27	2	0.18
西部	4	0.33	6	0.50	12	1.00	38	3.17	1	0.08
浜松市	21	1.17	2	0.11	1	0.06	58	3.22	1	0.06

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	1068	12.00	14	0.16	31	0.35	34	0.38	9	0.10
賀茂	1	0.50					1	0.50		
熱海	54	13.50			1	0.25	2	0.50		
東部	287	22.08			5	0.38	4	0.31	1	0.08
御殿場	83	20.75			3	0.75	1	0.25		
富士	131	14.56	5	0.56	4	0.44	2	0.22	1	0.11
静岡市	201	12.56			6	0.38	7	0.44	2	0.13
中部	135	12.27			3	0.27	2	0.18	1	0.09
西部	46	3.83	5	0.42	1	0.08	15	1.25	1	0.08
浜松市	130	7.22	4	0.22	8	0.44			3	0.17

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	35	0.25	865	6.22	8.0	16.0	89	50
賀茂	8	2.67	27	9.00	13.0	26.0	2	1
熱海	8	1.33	54	9.00	9.0	18.0	4	2
東部	5	0.25	84	4.20	8.0	16.0	13	7
御殿場	2	0.33	89	14.83	17.0	34.0	4	2
富士	1	0.07	114	7.60	11.0	22.0	9	6
静岡市	4	0.16	112	4.48	6.0	12.0	16	9
中部	1	0.06	108	6.35	8.0	16.0	11	6
西部	3	0.16	139	7.32	10.0	20.0	12	7
浜松市	3	0.11	138	4.93	7.0	14.0	18	10

*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 38 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		3	0.14	2	0.20	1	0.10	11	1.10
賀茂										
熱海									2	2.00
東部			1	0.25					1	1.00
御殿場										
富士									2	2.00
静岡市			1	0.20	2	1.00				
中部									3	3.00
西部									2	2.00
浜松市			1	0.33			1	0.50	1	0.50

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		0	
賀茂				
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
22	10
	1
	1
4	1
3	1
5	2
3	1
4	1
3	2

*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第 38 週

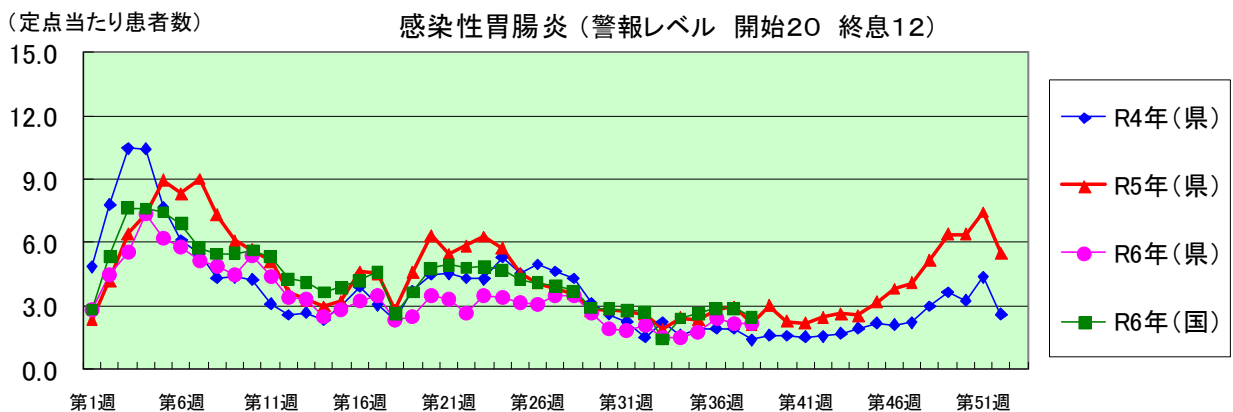
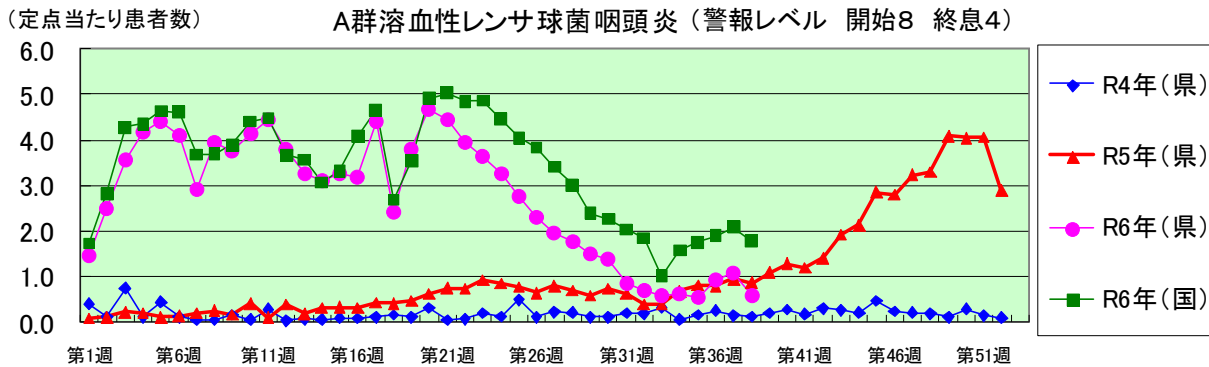
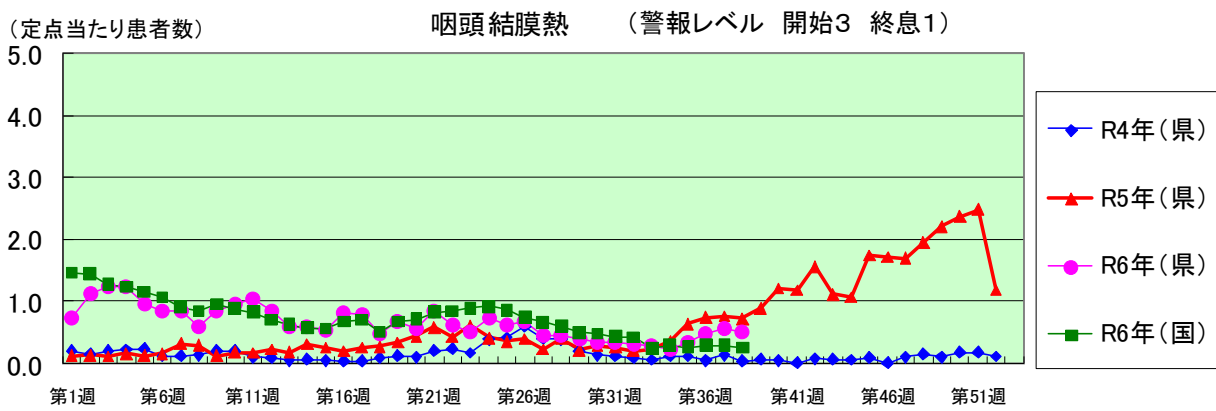
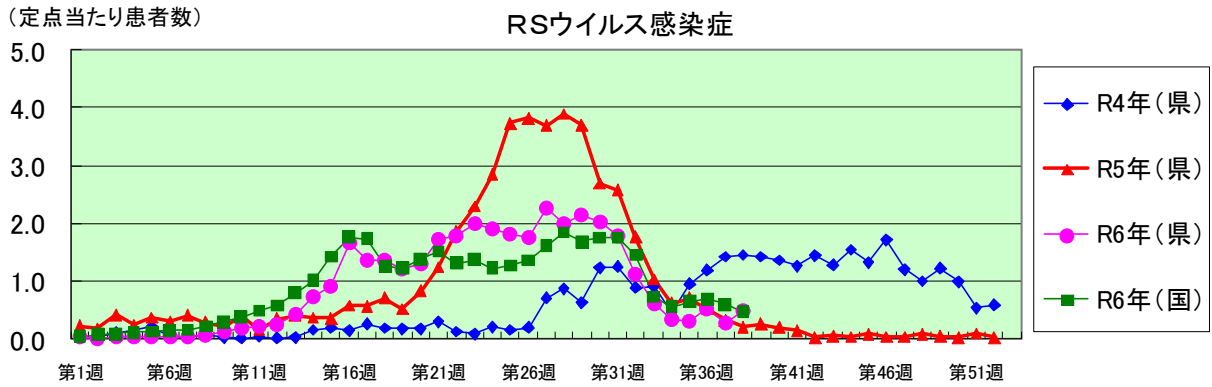
年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	6	9	15	7	2	2	1								42						
咽頭結膜熱		1	8	9	7	4	6	4		2	1	2			44						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	2	3	6	3	5	5	7	7	9	2	1	53						
感染性胃腸炎	1	18	39	13	17	16	10	16	11	9	11	20	4	9	194						
水痘	1	1		3						1		2			8						
手足口病	7	44	157	136	177	150	154	91	53	29	23	38	2	7	1,068						
伝染性紅斑	1			1	2		1	2	1		2	2	1	1	14						
突発性発しん		5	16	8		2									31						
ヘルパンギーナ		4	7	8	5	2	2	1		2	2	1			34						
流行性耳下腺炎			1	2	1	1	1			1	1	1			9						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ		1		1			2	1	1			7	5	1		4	3	6	1	2	35
新型コロナウイルス感染症	10	11	15	8	6	3	7	12	13	6	14	91	52	54	72	85	82	95	111	118	865
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎								1						1					1		3
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎			1	1																	2
無菌性髄膜炎								1													1
マイコプラズマ肺炎		3	4	2		1				1											11
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

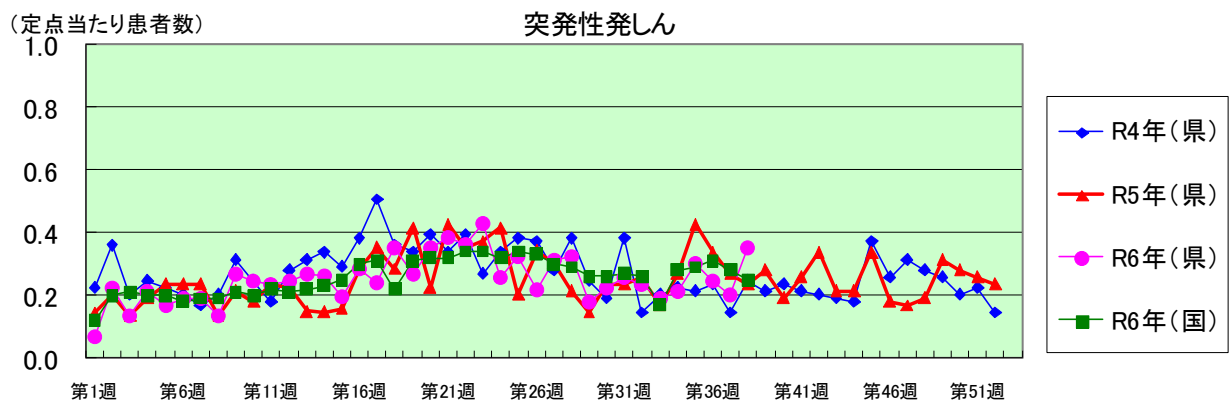
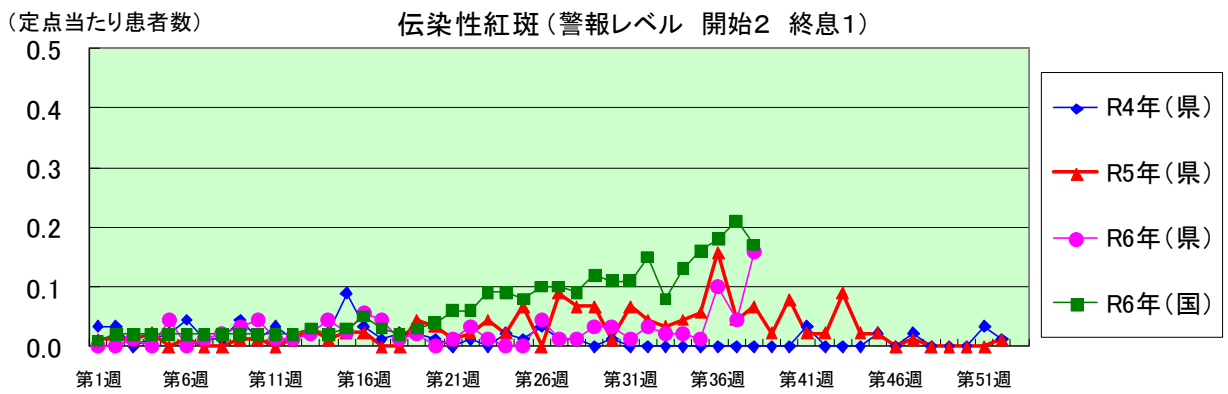
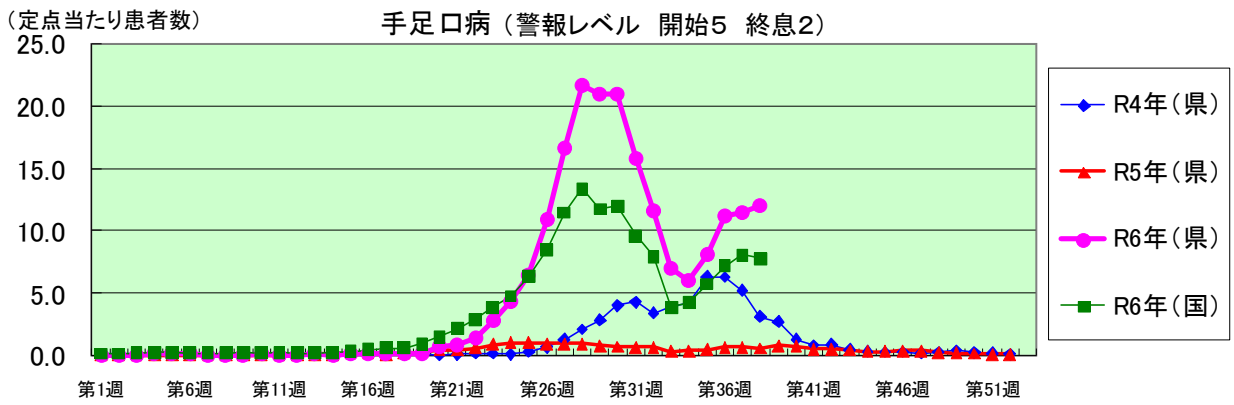
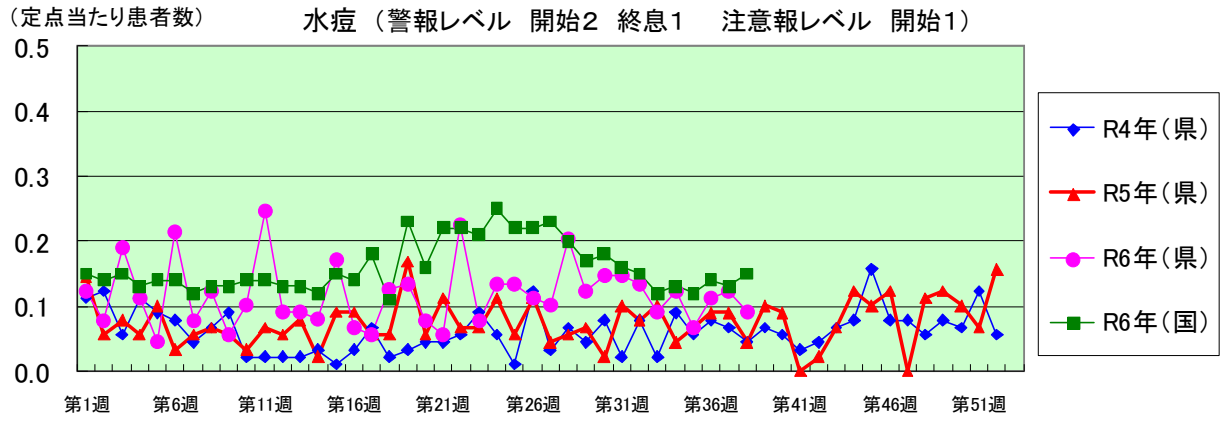
定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

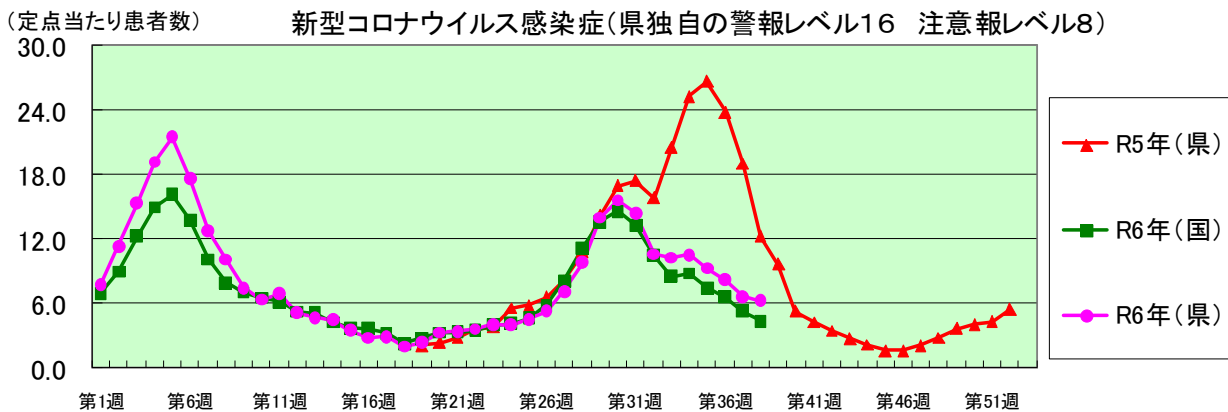
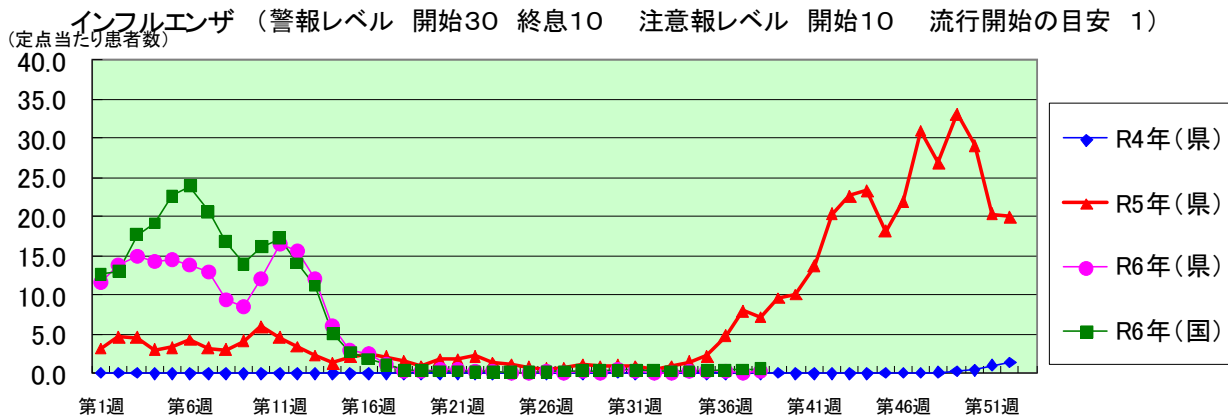
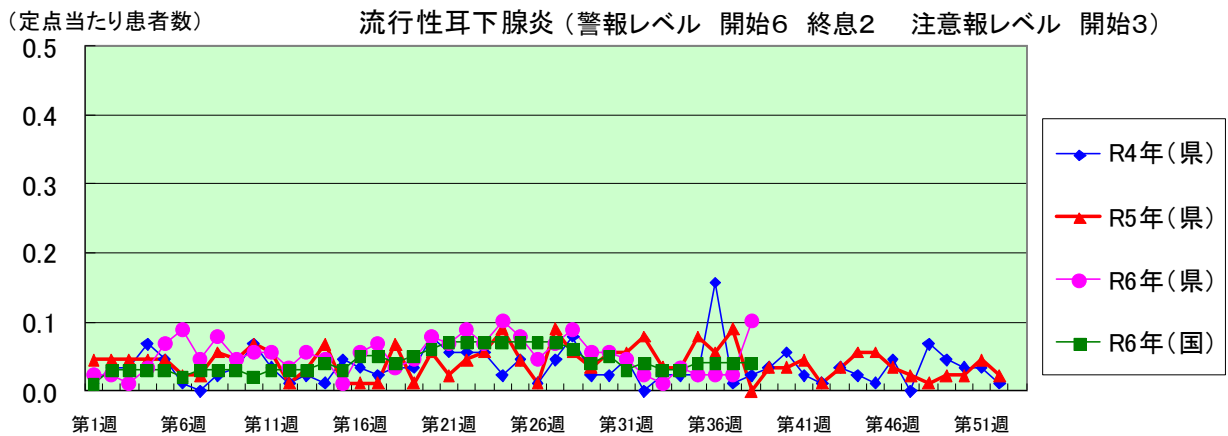
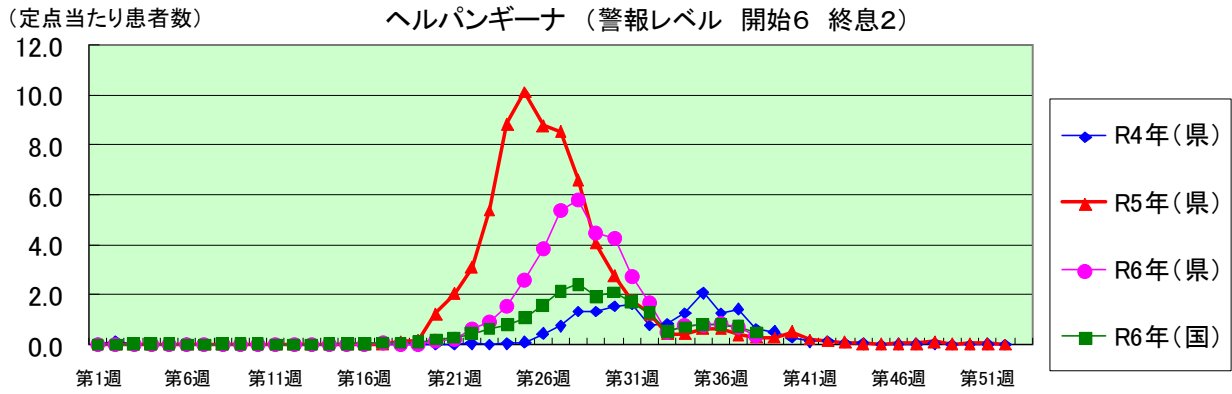
2024年 第 38 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	0.07	0.10	0.17	0.08	0.02	0.02	0.01								0.47						
咽頭結膜熱		0.01	0.09	0.10	0.08	0.04	0.07	0.04		0.02	0.01	0.02			0.49						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.03	0.02	0.03	0.07	0.03	0.06	0.06	0.08	0.08	0.10	0.02	0.01	0.60						
感染性胃腸炎	0.01	0.20	0.44	0.15	0.19	0.18	0.11	0.18	0.12	0.10	0.12	0.22	0.04	0.10	2.18						
水痘	0.01	0.01		0.03						0.01		0.02			0.09						
手足口病	0.08	0.49	1.76	1.53	1.99	1.69	1.73	1.02	0.60	0.33	0.26	0.43	0.02	0.08	12.00						
伝染性紅斑	0.01			0.01	0.02		0.01	0.02	0.01		0.02	0.02	0.01	0.01	0.16						
突発性発しん		0.06	0.18	0.09		0.02									0.35						
ヘルパンギーナ		0.04	0.08	0.09	0.06	0.02	0.02	0.01		0.02	0.02	0.01			0.38						
流行性耳下腺炎			0.01	0.02	0.01	0.01	0.01			0.01	0.01	0.01			0.10						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ		0.01		0.01			0.01	0.01	0.01			0.05	0.04	0.01		0.03	0.02	0.04	0.01	0.01	0.25
新型コロナウイルス感染症	0.07	0.08	0.11	0.06	0.04	0.02	0.05	0.09	0.09	0.04	0.10	0.65	0.37	0.39	0.52	0.61	0.59	0.68	0.80	0.85	6.22
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎								0.05						0.05					0.05		0.14
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎			0.10	0.10																	0.20
無菌性髄膜炎								0.10													0.10
マイコプラズマ肺炎		0.30	0.40	0.20		0.10				0.10											1.10
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

6 定点把握感染症推移グラフ

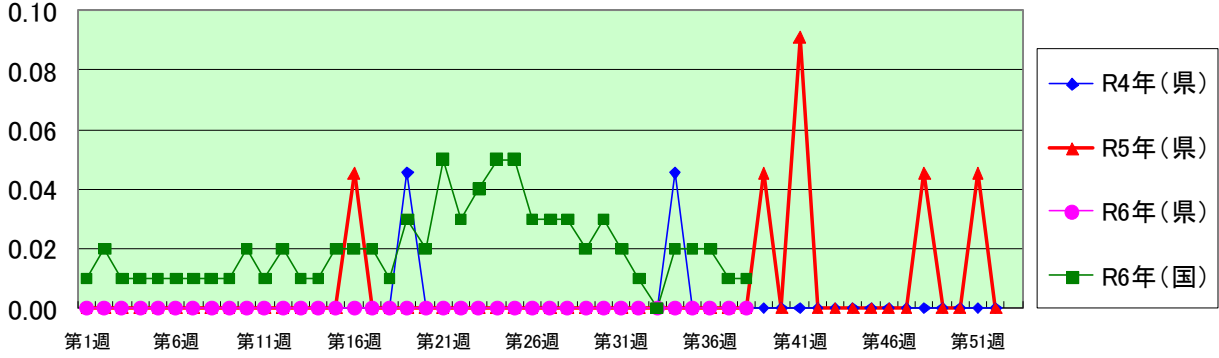






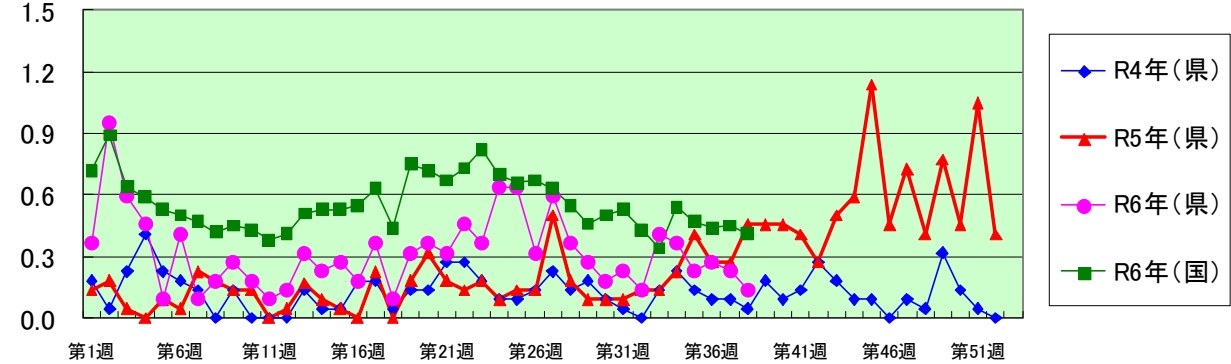
(定点当たり患者数)

急性出血性結膜炎 (警報レベル 開始1 終息0.1)



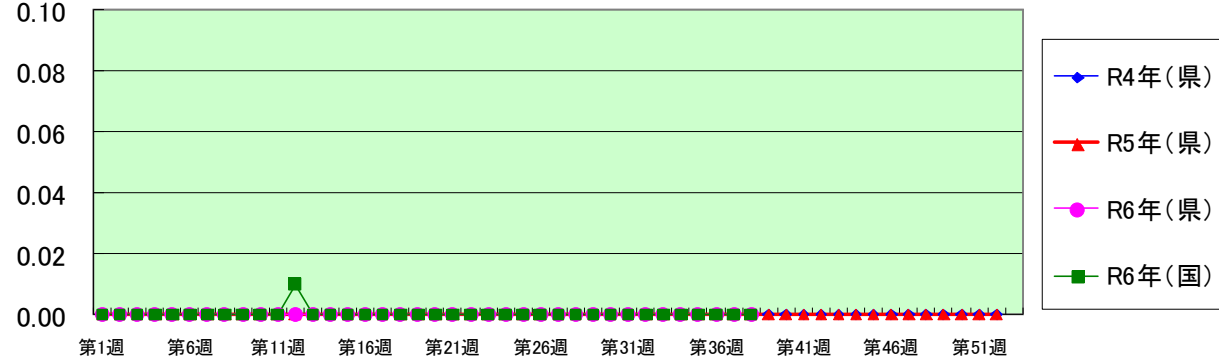
(定点当たり患者数)

流行性角結膜炎 (警報レベル 開始8 終息4)



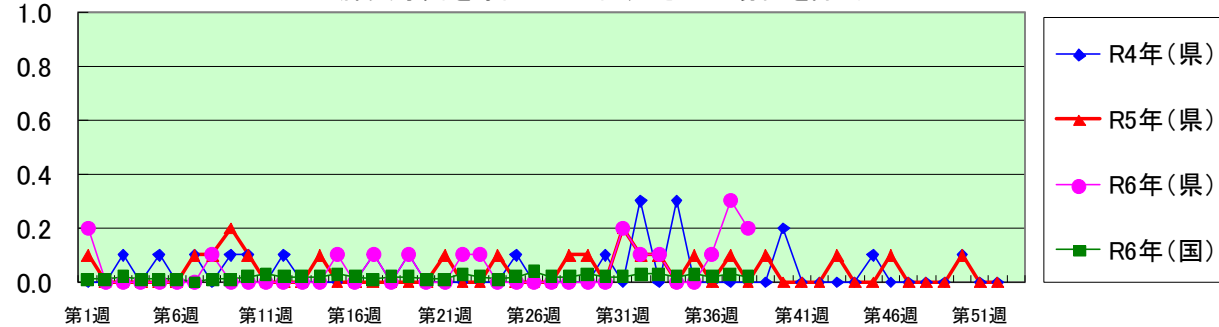
(定点当たり患者数)

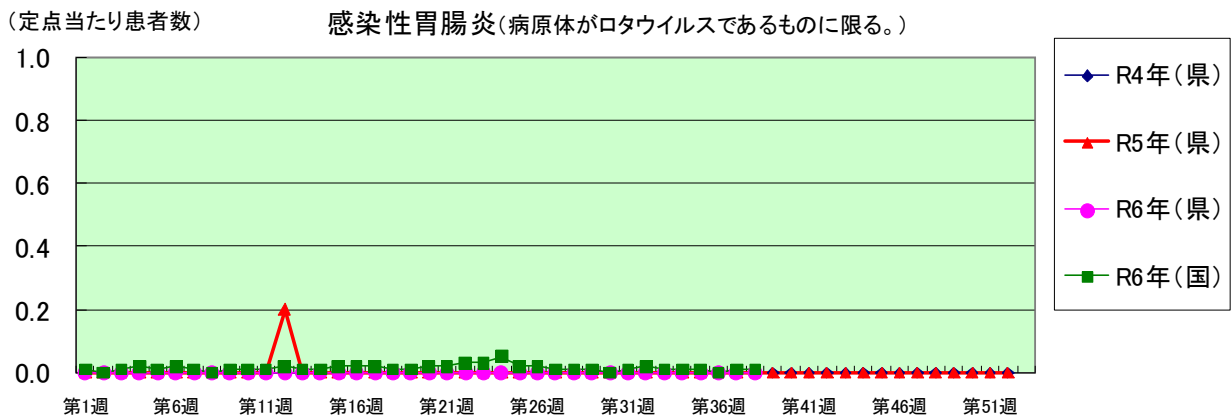
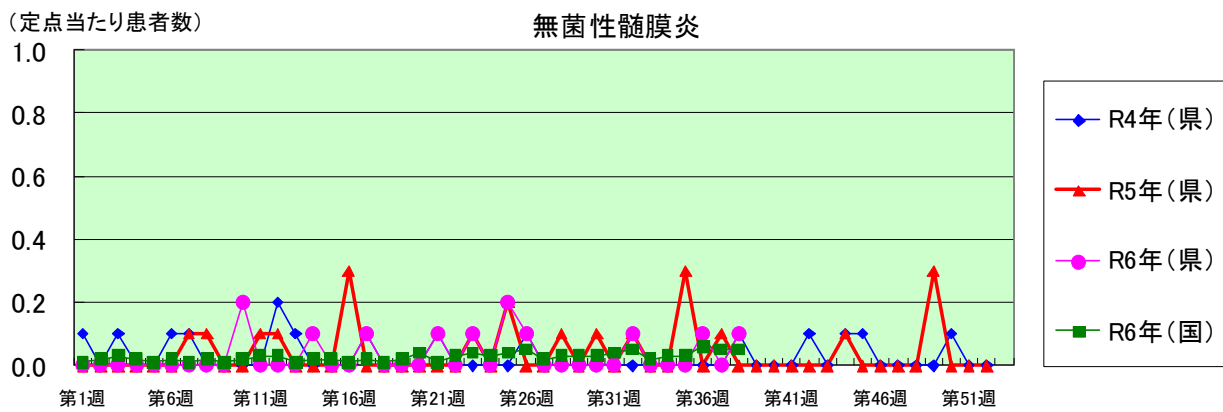
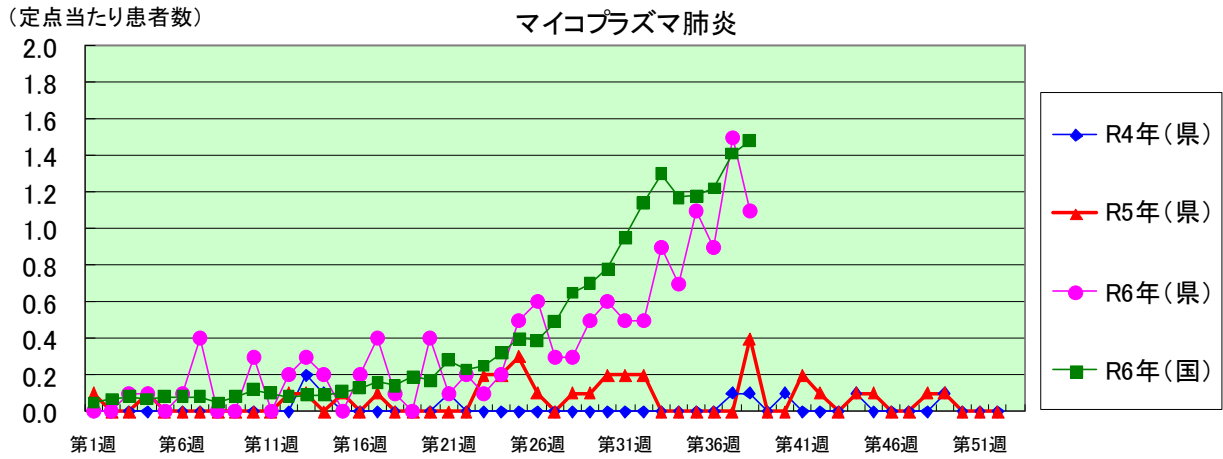
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



(定点当たり患者数)

細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)





定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

7 定点把握感染症集計表(月報)

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 8 月

	静岡県							全国				
	3月	4月	5月	6月	7月	今月	計	5月	6月	7月	今月	計
性器クラミジア感染症	54	58	48	61	51	49	321	2,522	2,526	2,674	2,523	10,245
性器ヘルペスウイルス感染症	13	17	14	15	22	18	99	844	896	864	848	3,452
尖圭コンジローマ	7	7	17	16	17	11	75	602	550	571	498	2,221
淋菌感染症	8	13	15	11	14	10	71	739	717	762	745	2,963
性器クラミジア感染症(男)	8	17	14	17	16	15	87	1,273	1,288	1,314	1,258	5,133
性器クラミジア感染症(女)	46	41	34	44	35	34	234	1,249	1,238	1,360	1,265	5,112
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	2	8	3	6	9	9	37	337	343	358	310	1,348
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	9	11	9	13	9	62	507	553	506	538	2,104
尖圭コンジローマ(男)	5	3	1	10	7	7	33	388	377	401	360	1,526
尖圭コンジローマ(女)	2	4	16	6	10	4	42	214	173	170	138	695
淋菌感染症(男)	6	8	13	8	12	10	57	546	529	570	567	2,212
淋菌感染症(女)	2	5	2	3	2		14	193	188	192	178	751
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22	19	29	12	28	27	137	1,273	1,216	1,371	1,331	5,191
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								97	79	76	54	306
薬剤耐性緑膿菌感染症								9	6	8	8	31

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 8 月

	静岡県						全国			
	3月	4月	5月	6月	7月	今月	5月	6月	7月	今月
性器クラミジア感染症	1.80	1.93	1.60	2.03	1.70	1.63	2.58	2.57	2.73	2.57
性器ヘルペスウイルス感染症	0.43	0.57	0.47	0.50	0.73	0.60	0.86	0.91	0.88	0.87
尖圭コンジローマ	0.23	0.23	0.57	0.53	0.57	0.37	0.62	0.56	0.58	0.51
淋菌感染症	0.27	0.43	0.50	0.37	0.47	0.33	0.76	0.73	0.78	0.76
性器クラミジア感染症(男)	0.27	0.57	0.47	0.57	0.53	0.50	1.30	1.31	1.34	1.28
性器クラミジア感染症(女)	1.53	1.37	1.13	1.47	1.17	1.13	1.28	1.26	1.39	1.29
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.07	0.27	0.10	0.20	0.30	0.30	0.34	0.35	0.37	0.32
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.37	0.30	0.37	0.30	0.43	0.30	0.52	0.56	0.52	0.55
尖圭コンジローマ(男)	0.17	0.10	0.03	0.33	0.23	0.23	0.40	0.38	0.41	0.37
尖圭コンジローマ(女)	0.07	0.13	0.53	0.20	0.33	0.13	0.22	0.18	0.17	0.14
淋菌感染症(男)	0.20	0.27	0.43	0.37	0.40	0.33	0.56	0.54	0.58	0.58
淋菌感染症(女)	0.07	0.17	0.07	0.10	0.07		0.20	0.19	0.20	0.18
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.20	1.90	2.90	1.20	2.80	2.70	2.66	2.54	2.86	2.78
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.20	0.16	0.16	0.11
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.02	0.01	0.02	0.02

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 8 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	49	1.63	18	0.60	11	0.37	10	0.33
賀茂	-	-	-	-	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-	-	-
東部	-	-	-	-	-	-	-	-
御殿場	6	6.00	3	3.00	-	-	-	-
富士	4	1.33	3	1.00	-	-	2	0.67
静岡市	15	2.50	7	1.17	6	1.00	6	1.00
中部	7	1.75	1	0.25	1	0.25	2	0.50
西部	13	2.60	2	0.40	1	0.20	-	-
浜松市	2	0.40	2	0.40	3	0.60	-	-

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	27	2.70	0	-	0	-
賀茂	3	3.00	-	-	-	-
熱海	5	5.00	-	-	-	-
東部	1	1.00	-	-	-	-
御殿場	-	-	-	-	-	-
富士	-	-	-	-	-	-
静岡市	14	7.00	-	-	-	-
中部	2	2.00	-	-	-	-
西部	1	1.00	-	-	-	-
浜松市	1	0.50	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂		1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

* 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握の対象となりました。

定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 8 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					6	19	7	5	4	4	2				2		49
性器ヘルペスウイルス感染症						1	4	3	1	1	1	5	1			1	18
尖圭コンジローマ						2	3	1		2	1	1		1			11
淋菌感染症						2	3	1	2	1	1						10
性器クラミジア感染症(男)						6	2	2	2	1					2		15
性器クラミジア感染症(女)					6	13	5	3	2	3	2						34
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						1	4	1	1		1	1					9
性器ヘルペスウイルス感染症(女)								2		1		4	1			1	9
尖圭コンジローマ(男)						1	3			1				1			7
尖圭コンジローマ(女)						1		1		1	1						4
淋菌感染症(男)						2	3	1	2	1	1						10
淋菌感染症(女)																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			1		1	1					1		2		2	19	27
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

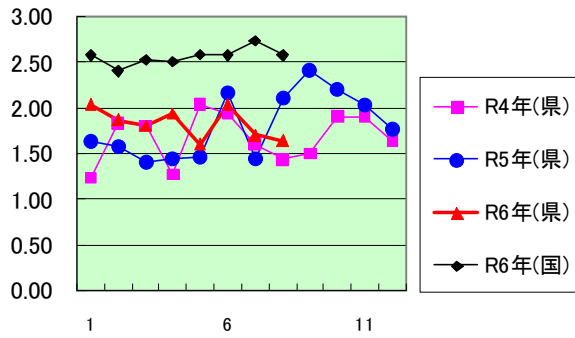
定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 8 月

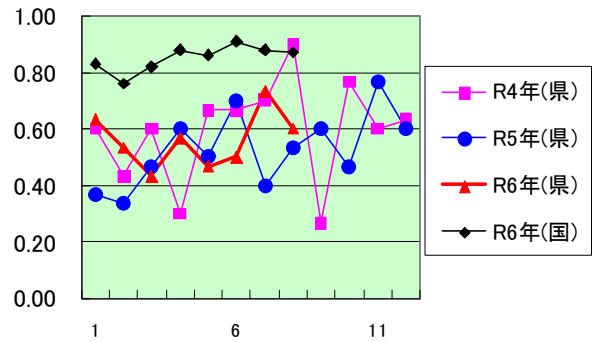
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.20	0.63	0.23	0.17	0.13	0.13	0.07				0.07		1.63
性器ヘルペスウイルス感染症						0.03	0.13	0.10	0.03	0.03	0.03	0.17	0.03			0.03	0.60
尖圭コンジローマ						0.07	0.10	0.03		0.07	0.03	0.03		0.03			0.37
淋菌感染症						0.07	0.10	0.03	0.07	0.03	0.03						0.33
性器クラミジア感染症(男)						0.20	0.07	0.07	0.07	0.03					0.07		0.50
性器クラミジア感染症(女)					0.20	0.43	0.17	0.10	0.07	0.10	0.07						1.13
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						0.03	0.13	0.03	0.03		0.03	0.03					0.30
性器ヘルペスウイルス感染症(女)								0.07		0.03		0.13	0.03			0.03	0.30
尖圭コンジローマ(男)						0.03	0.10			0.03		0.03		0.03			0.23
尖圭コンジローマ(女)						0.03		0.03		0.03	0.03						0.13
淋菌感染症(男)						0.07	0.10	0.03	0.07	0.03	0.03						0.33
淋菌感染症(女)																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			0.10		0.10	0.10					0.10		0.20		0.20	1.90	2.70
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

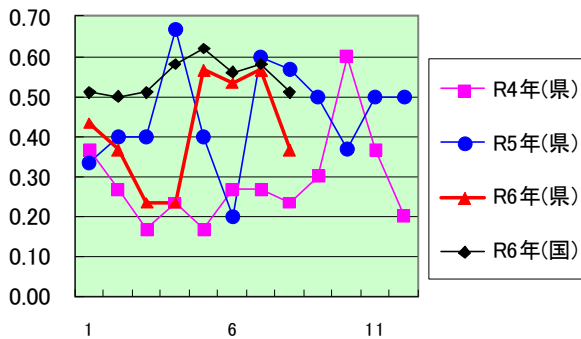
性器クラミジア感染症



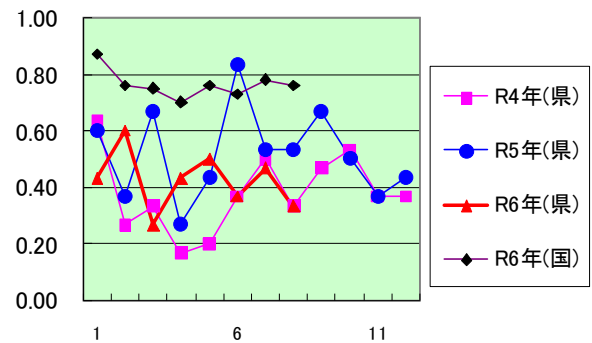
性器ヘルペスウイルス感染症



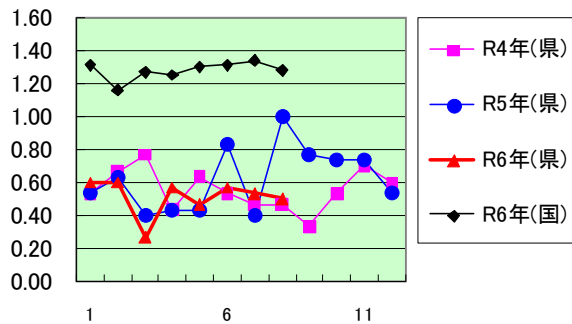
尖圭コンジローマ



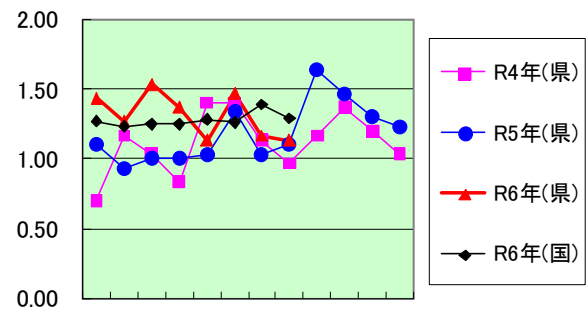
淋菌感染症



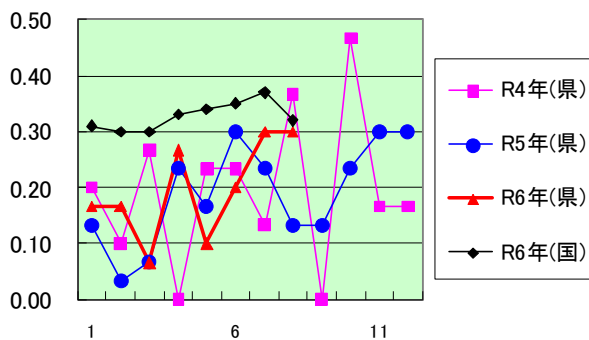
性器クラミジア感染症(男)



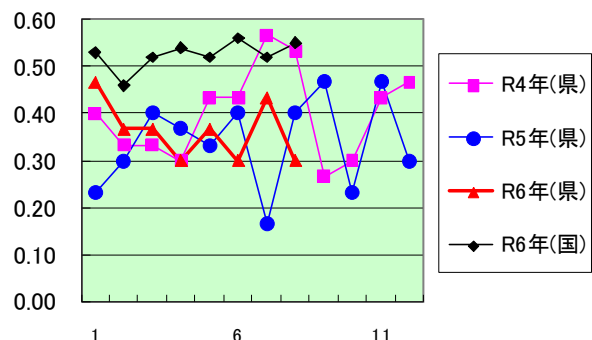
性器クラミジア感染症(女)



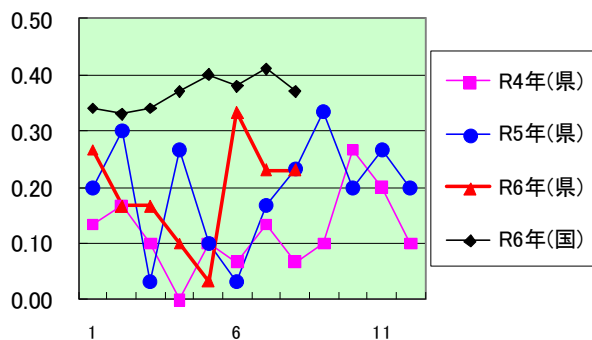
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



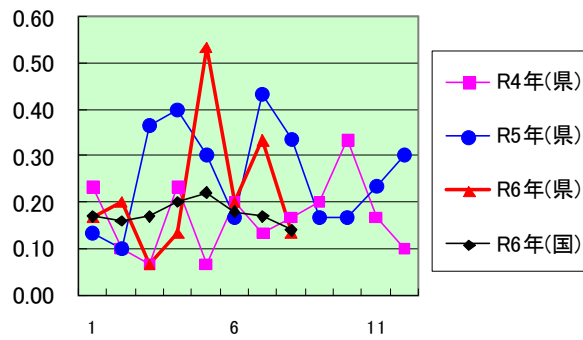
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



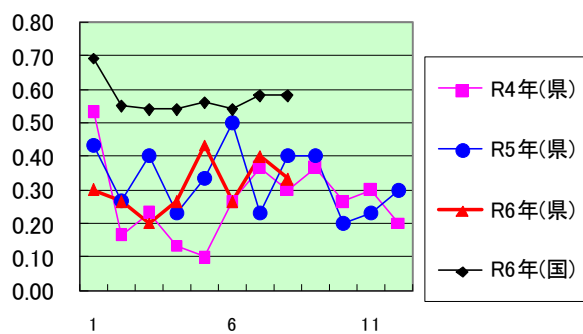
尖圭コンジローマ(男)



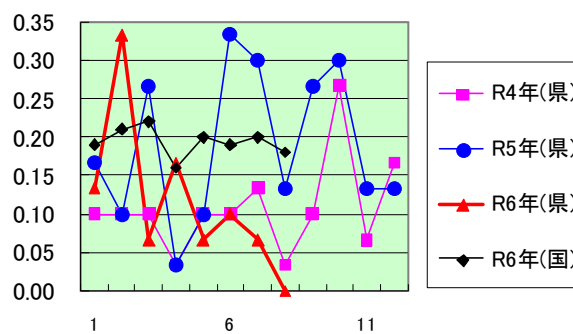
尖圭コンジローマ(女)



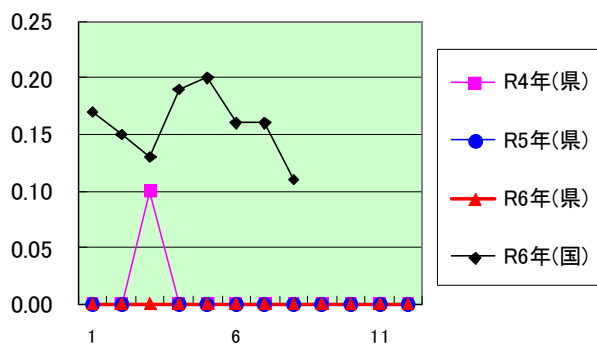
淋菌感染症(男)



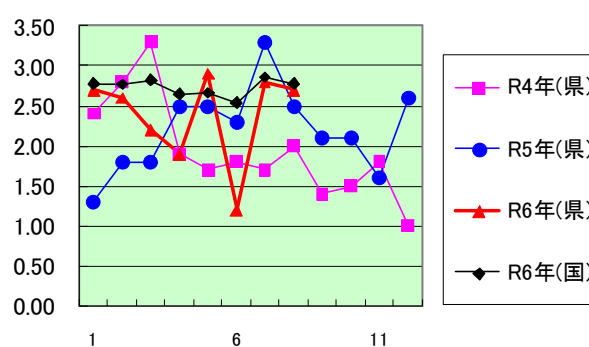
淋菌感染症(女)



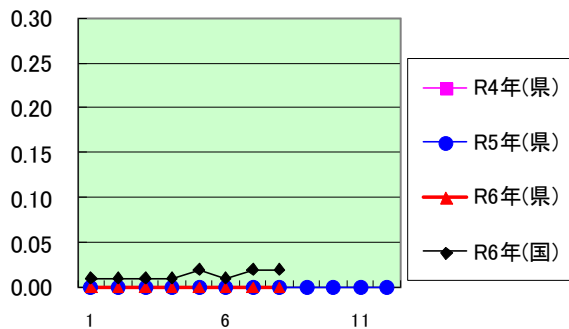
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

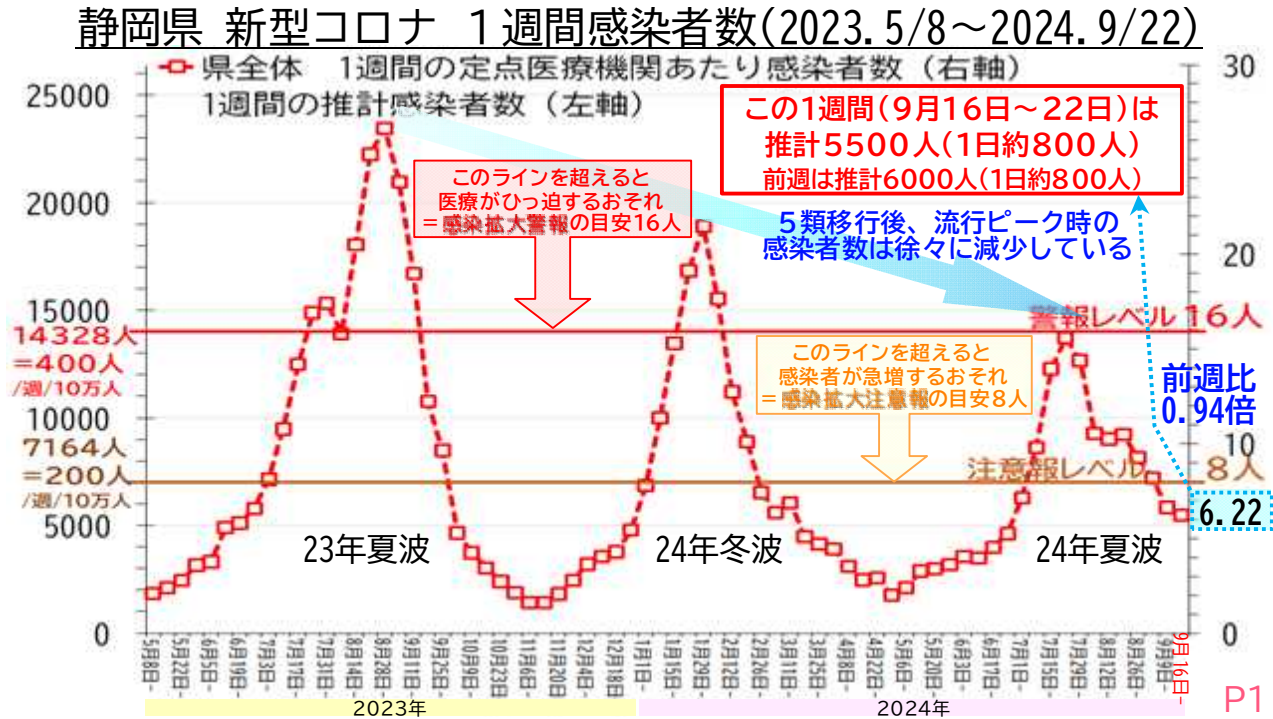


薬剤耐性緑膿菌感染症



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ



**県内 コロナ感染拡大注意報は
9月20日解除となりました**
マスク・換気等,感染対策のご協力
ありがとうございました!

10月からは**コロナワクチン接種**が始まります

- ・65歳以上の方
- ・60~64歳で持病があり,主治医が勧める方は,コロナワクチン接種のご検討をお願いします

※インフルエンザワクチンのご検討もお願いします



静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28

(2024冬の波)2/2~21

(2024夏の波)警報なし [22夏の第7波以降,初めての警報なし]



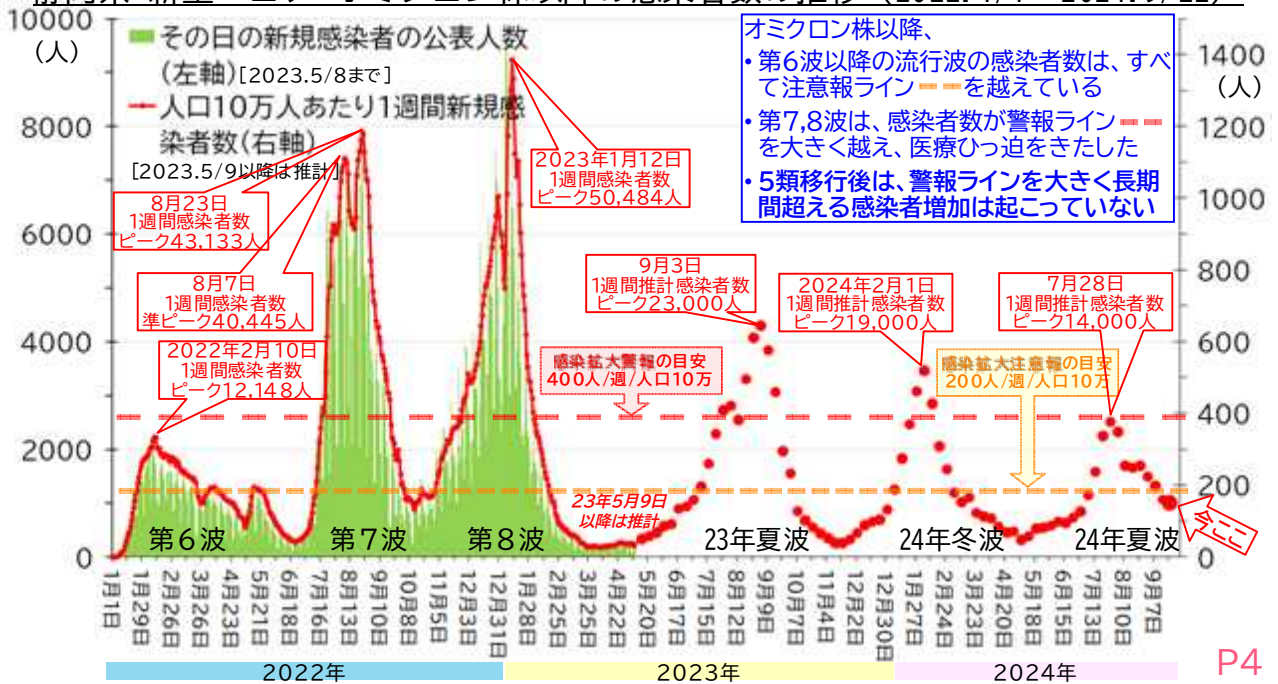
感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12

(2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7

(2024夏の波)7/19~9/19 [23夏より4週間短い] P3

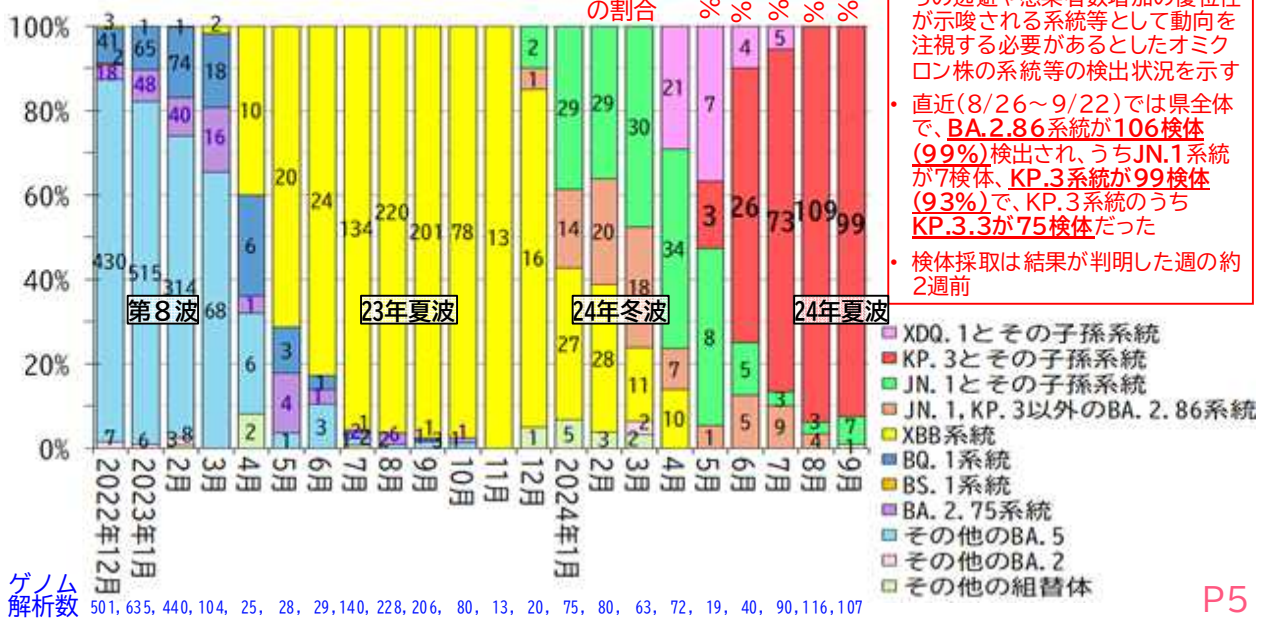
静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.9/22)



P4

静岡県 新型コロナ オミクロン株の系統の状況 (2022.12~2024.9)

(政令市を含む県全体)

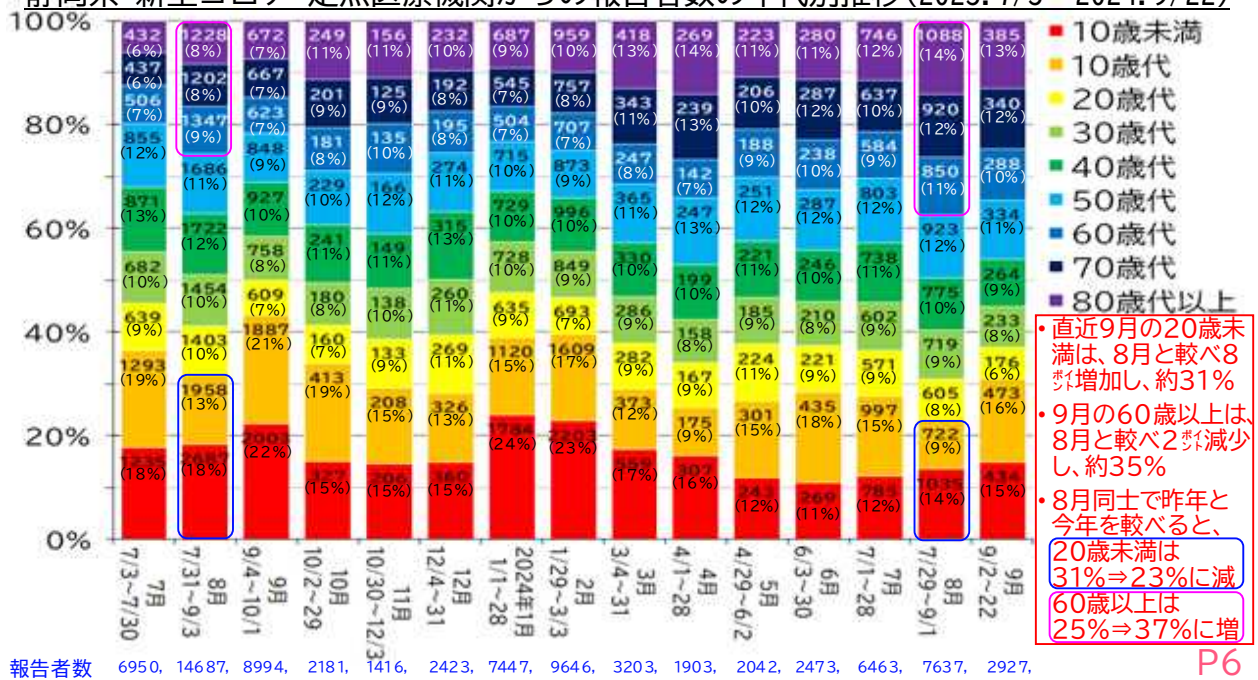


- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される系統等として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統等の検出状況を示す
- 直近(8/26~9/22)では県全体で、**BA.2.86系統が106検体(99%)**検出され、うち**JN.1系統が7検体**、**KP.3系統が99検体(93%)**で、KP.3系統のうち**KP.3.3が75検体**だった
- 検体採取は結果が判明した週の約2週間前

P5

※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。

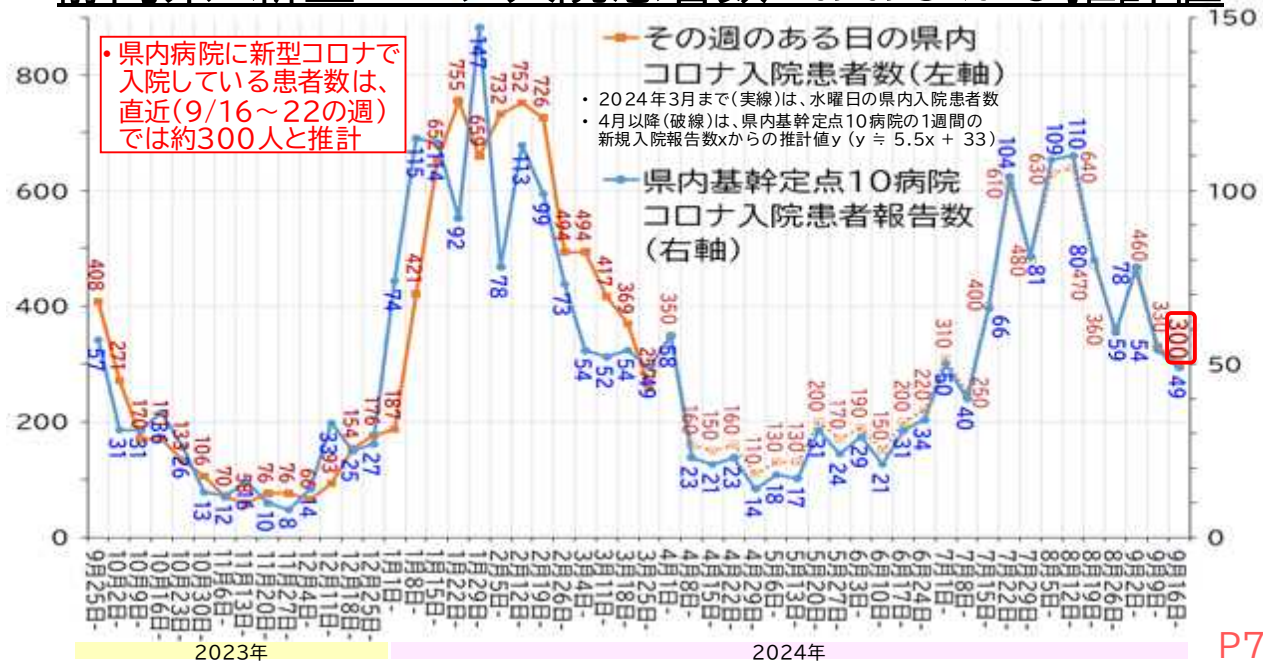
静岡県 新型コロナ 定点医療機関からの報告者数の年代別推移(2023.7/3~2024.9/22)



- 直近9月の20歳未満は、8月と較べ8割増加し、約31%
- 9月の60歳以上は、8月と較べ2割減少し、約35%
- 8月同士で昨年と今年を較べると、**20歳未満は31%⇒23%に減**
60歳以上は25%⇒37%に増

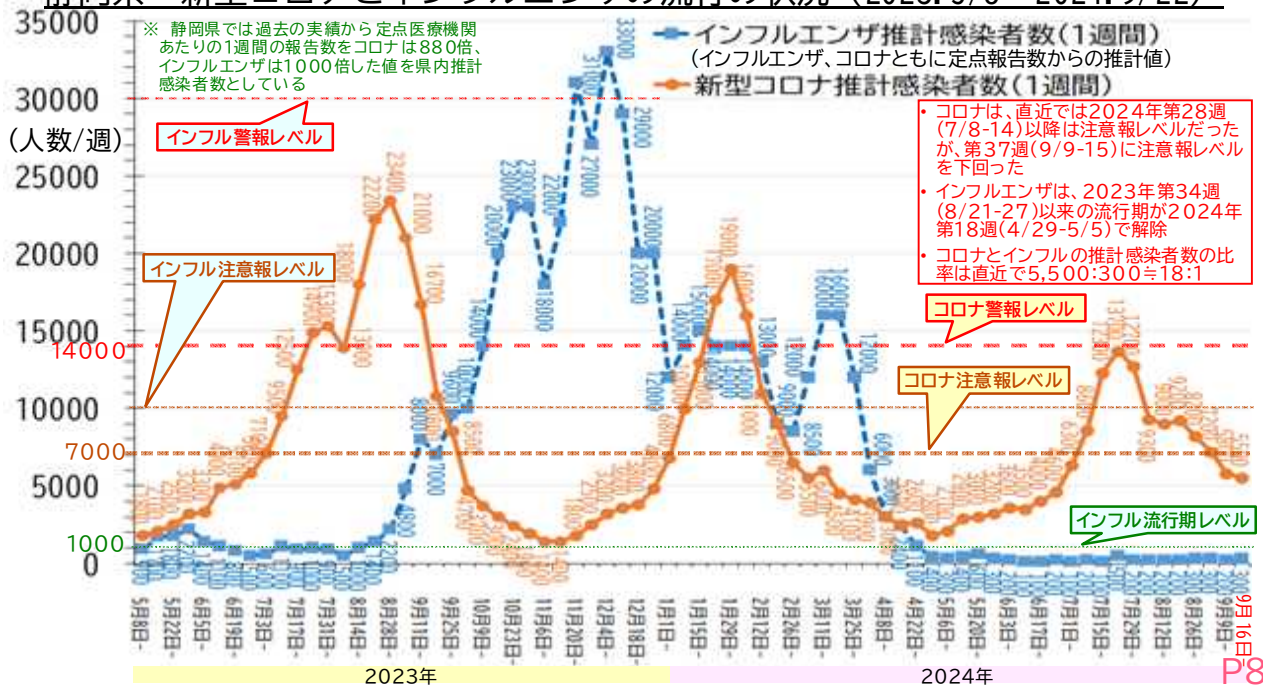
P6

静岡県 新型コロナ入院患者数 おおまかな推計値



P7

静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況 (2023. 5/8~2024. 9/22)



P8

11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について

(本日は、8月26日(月)～9月22日(日)分の集計)

7月下旬～9月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所(三島市)において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。(県所管分)

(結果判明日：8月26日(月)・8月31日(土)・9月14日(土))

<変異株の件数>

保健所	賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株	0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株 (内BA.2)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	73 (72)	86 (85)
(内BA.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内組換体)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)

本県の変異株の判明状況(9月22日時点)

		合計	県	静岡市	浜松市
合計 (デルタ株+オミクロン株)	判明者数	11,076	6,285	2,462	2,329
	(前回からの増加数)	(107)	(86)	(0)	(21)
デルタ株 (R3.5.16～)	判明者数	2,411	1,256	648	507
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 (R4.1.1～)	判明者数	8,665	5,029	1,814	1,822
	(前回からの増加数)	(107)	(86)	(0)	(21)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	2,000	1,022	542	436
	(前回からの増加数)	(106)	(85)	(0)	(21)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,515	2,399	831	285
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、組換体】	判明者数	826	483	106	237
	(前回からの増加数)	(1)	(1)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所および国立感染症研究所でゲノム解析を実施

静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施

浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（9月22日時点）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA. 2	内、BA. 5	内、組換体	BA. 2	BA. 5	組換体
11月27日（月）～ 12月10日（日）	7	0	0	7	0.0%	0.0%	100.0%
12月11日（月）～ 12月24日（日）	13	3	0	10	23.1%	0.0%	76.9%
12月25日（月）～ 1月28日（日）	75	43	0	32	57.3%	0.0%	42.7%
1月29日（月）～ 2月25日（日）	80	49	0	31	61.3%	0.0%	38.8%
2月26日（月）～ 3月24日（日）	63	50	0	13	79.4%	0.0%	20.6%
3月25日（月）～ 4月21日（日）	82	72	0	10	87.8%	0.0%	12.2%
4月22日（月）～ 5月26日（日）	19	19	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
5月27日（月）～ 6月23日（日）	40	40	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
6月24日（月）～ 7月21日（日）	90	90	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
7月22日（月）～ 8月25日（日）	116	116	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
8月26日（月）～ 9月22日（日）	107	106	0	1	99.1%	0.0%	0.9%

ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む） （8月26日（月）～9月22日（日）判明分）

系統名※	判明数	割合
BQ. 1	0	0.0%
XBB	0	0.0%
JN. 1	7	6.5%
KP. 3	99	92.5%
その他のKP	0	0.0%
XDQ	0	0.0%
その他	1	0.9%
計	107	100.0%

KP. 3系統99件のうち、KP. 3. 3が75件

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」及び「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株 BA. 2. 86 系統について 第2報」において、「ウイルス学的、疫学的、臨床的知見、国内外での発生状況の監視を継続する必要がある」とされている系統を掲載しています。

※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。